

Title	最近経済文献
Sub Title	
Author	
Publisher	慶應義塾理財学会
Publication year	1933
Jtitle	三田学会雑誌 (Keio journal of economics). Vol.27, No.4 (1933. 4) ,p.627(131)- 658(162)
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	Article
URL	<a href="https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00234610-19330401-0131">https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00234610-19330401-0131</a>

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

幾多の弊害を醸成しつゝありしにも拘らず、然も尙且其の餘勢は凡ゆる方面に浸透して未だ抜く可くもなかつた。路易十四世治世の衰頹期は西班牙王位繼承戦役の遙か以前既に全面的に到来して居つた。然も「宮廷の裝飾、上品なる話相手以上の何者かたらしとする人」當時の支配階級意識と一致しない學者は、すべて悲運に陥つたのである。」(138)

(138) 小泉順三「フランス革命以前の知識階級」(三田學會雜誌第二十五卷第六號第三八頁)尙同處に於て氏がボアギューペルをルウアンの商人と記せるは明らかに法官の書き違ひであらう。彼は如何なる意味に於ても商人ではなかつた。斯くて彼の所論には時代に先驅せる卓見があつたが、其れが支配的勢力たるには後繼者デュパン、エルベール、グウダル而してケネーの出現迄待たねばならなかつた。即ち、彼の直後に輩出せる思想家はメロン(139)と云ひ、デュトオ(140)と云ひ又フォルボンネ(141)と云ふ、皆是、寧ろ保護主義的色彩を帯び、穀價公定をすら主張せる、所謂「新マーカンチリスト」(néo-mercantiliste)(142)であつた。

(139) Mélon, Essai politique sur le commerce, 1731.

(140) Dutoy, Réflexions politiques sur les finances et le commerce, 1738.

(141) Forbonnais, Elements du commerce, 1754. Recherches et considérations sur les finances, 1758.

(142) René Gonnard, Histoire des Doctrines Économiques, De Platon à Quesnay, 1924, p. 244.

本稿起草に際し高橋誠一郎教授より御懇篤なる御示教を賜りしことを深謝する。

尙筆者は先に「Boissier illebert」をボアギューペルと記せしも(三田學會雜誌第二十六卷第七號所載拙稿)之は明かにボアギューペルの誤りである。此點御指摘賜りし増井幸雄教授に併せて深甚の謝意を表する。

### 最近經濟文献

#### 【理論經濟學】

\*經濟學辭典、中卷、經濟學全集五七) 塚本三吉編 四六判四  
一一頁 改造社

\*マルクス主義經濟學(第二卷) コフマン監輯 廣島定吉直  
井武夫 西雅雄譯 菊判一三九頁 叢文閣

\*經濟學要論 貫傳松著 菊判 平野書店

\*地代論研究 向坂逸郎著 菊判三二〇頁 改造社

\*高田博士に依る蓄積理論の修正(中央公論、四八年四號、昭和  
八・四、二一三八頁) 久留間鮫造

純生産力について(經濟論叢、三六卷三號、昭和八・三、二一  
三七頁) 高田 保馬

フアッシスム經濟論(中央公論、四八年四號、昭和八・四、二八  
一三七頁) 向坂 逸郎

廣義・狹義の經濟學(唯物論研究、五號、昭和八・三、六四一六  
七頁) 住谷 悦治

經濟學の動的意義(唯物論研究、五號、昭和八・三、七一七三  
頁) 坂田 祐

リーフマン景氣理論の吟味(商業經濟論叢、一〇卷下冊、昭和  
八・二、一五四頁) 宮田喜代藏

アフクリオンの「貨幣數量説」の批判(日佛文化、新卷第三輯、

一三八頁)

竹内 謙二

\*Fábregas, J. P.: Assaig d'economia politica. Barcelona, 1932

282 p.

\*Fairchild, F. R.: Economic. New York, 1932. 544 p.

\*Fischer, I.: Booms and Depressions; some first principles. New

York, 1932. 279 p.

\*Guillaume, G., et Ed. Guillaume: Sur les fondements de l'éco-

nomie rationelle. Paris, 1932.

\*Klagges, D.: Reichum und soziale Gerechtigkeit. Grundfragen

einer nationalsozialist. Volkswirtschaftslehre. Leipzig, 1932-

VIII, 179 S.

\*Kretzer, B.: Staat und Gesellschaft, Wirtschaft und Politik in

den Schriften Walter Rathenaus. Ein Beitr. zur Erkenntnis d

der Ideologie in "Zeitalter der Niedergangperiode der

Kapitalismus". Berlin, 1932. 132 S.

\*Lisowsky, A.: Vom Staat organischer Wirtschaft. St. Gallen,

1932. 93 S.

\*Lovenstein, J.: Die Weltkrise, der Unterverbrauch und der

Geldwert. Zu d. Einwendungen gegen meine Theorie d

Krise. Prag, 1932. 102 S.

\*Meller, O.: Gebundene Wirtschaft. Grundsätze und Grundri-

nien zur Ordnung der Wirtschaft Mainz, 1932. 115 S.  
 \* Myrdal, G.: Das politische Element in der nationalökonomischen Doctrinbildung. [Vetenskap och politik i nationalökonomien] aus d. Schwed. übers. von G. Mackenroth. Berlin, 1932. XI, 309 S.  
 \* Shimidzu, F.: Les fluctuations économiques a longue période et la crise mondiale. Paris, 1932. 142 p.  
 \* Stadler, M.: Studien aus der Theorie des Risikos. Wien, 1932. 65 S.  
 \* Beckerath, H. v.: Politische und Wirtschaftsverfassung. (Schmollers Jahrbuch. 56. 6. Festgabe f. W. Sombart. 258-276. Dez. 1932.)  
 Eckert, C.: Planwirtschaft. Rathenaus Forderungen, Mussolinis Forderungen. (Schmollers Jahrbuch. 56. 6. Festgabe f. W. Sombart. 330-346. Dez. 1932.)  
 Eysstein, P.: Normative Symptomatik der wirtschaftlichen Erweiterung. (Jahrbücher f. Nationalökonomie und Statistik. 138, 2. 210-224. Feb. 1933.)  
 Hejander, S.: Volkseinkommen und Volkvermögen in der kapitalistischen Wirtschaftsverfassung. (Schmollers Jahrbuch. 56. 6. Festgabe f. W. Sombart. 277-295. Dez. 1932.)  
 Mühlentfels, A. v.: Die Diskontpolitik in der kapitalistischen Wirtschaftsverfassung. (Schmollers Jahrbuch. 56. 6. Festgabe f. W. Sombart. 296-314. Dez. 1932.)  
 Schack, H.: Theorie der Wirtschaftsverfassung. (Schmollers Jahrbuch. 56. 6. Festgabe f. W. Sombart. 243-257. Dez. 1932.)

Weddigen, W.: Die Wirtschaftsverfassung zwischen Individualismus und Kollektivismus. (Schmollers Jahrbuch. 56. 6. Festgabe f. W. Sombart. 314-329. Dez. 1932.)

〔經濟思想史〕

\* 新約聖書に現はれたる神の國 スロット著 熊谷政喜譯 四六判二八一頁 新 生 堂  
 \* 近代書家論 第一卷 ラメキン著 澤村寅二郎譯 新菊判四五〇頁 第一書房  
 \* 獨逸浪漫派 リカルド・ノーフ著 北道文譯 四六判四七八頁 岩波書店  
 \* 神道の根本研究―我が神典に表はれたる宗教的意義 原正男著 菊判三八四頁 吉田書店  
 \* 教派神道の發生過程 中山慶一著 四六判一五五頁 森山書店  
 \* 道徳思想史 安倍能成著 (岩波講座哲學一四回) 菊判一二七頁 岩波書店  
 \* 法と道徳 田中耕太郎著 (岩波講座哲學一四回) 菊判六〇頁 岩波書店  
 \* 頼山陽集・竹内式部集・山縣大貳集 (大日本思想全集一五卷) 菊判 大日本思想全集刊行會  
 \* 平田篤胤集・富永仲基集・伴信友集・伊勢貞丈集 (大日本思想全集一〇卷) 菊判 大日本思想全集刊行會  
 \* 史的唯物論より觀たる近代短歌史 渡邊順三著 四六判三五三頁 改造社  
 \* 聖トマスに於ける職分社會思想の研究 (東京商科大學研究年報、商學研究 第二輯 昭和八・二、二二九―四二六頁) ……

……上田辰之助  
 マキヤヴェリの政治思想(一) (同志社論叢 四〇號 昭和八・二、一〇〇―一二二頁) 田畑 忍  
 自由民権思想と佛蘭西カルヴァン派の人々(一) (法學研究、一二卷一號 昭和八・三、四五―六二頁) 島田 久吉  
 五十忌辰に當れるトインビーの回想 (社會政策時報、一五〇號 昭和八・三、九四―一〇六頁) 松澤 兼人  
 英國に於ける主觀學派の發祥 (經濟史研究、四一號 昭和八・三、一一一―一五三頁) 堀 經夫  
 近世のイギリスに於ける法律思想の史的發展について(二)―アルバート・ヴェン・グインシーの研究に因みて― (同志社論叢、四〇號 昭和八・二、一五三―一七二頁) 林 信雄  
 シェリングの積極哲學について(完) (哲學研究、一八卷三冊 昭和八・三、一一一―一五二頁) 赤松 元通  
 原生經濟學史の一節―Otto Eberitzと社會的爭鬭 (商學討論、第七卷下冊 昭和八・二、一―三四頁) 手塚 壽郎  
 歴史的に見た米國經濟學の特質(同志社論叢、四〇號 昭和八・二、一―四六頁) 古屋 美貞  
 佛蘭西革命史の研究ミソツエト學派 (社會、二卷三號 昭和八・三、一一二―一二二頁) 松村 謙  
 エンゲルス、レーニン、スターリン (改造、一五卷四號 昭和八・四、二―一三頁) G. H. Moore  
 世界觀の解釋の問題(思想、一三〇號 昭和八・三、一一―一二二頁) 樺 俊雄  
 …… 南 亮三郎

佛敎の經濟思想研究について (經濟史研究、四一號 昭和八・三、二四六―二四八頁) 寺尾 安二  
 有徳錢と拜金思想 (經濟史研究、四一號 昭和八・三、二二―三〇頁) 中村 直勝  
 慶佛毀釋の社會史的考察 (社會經濟史學、二卷一號 昭和八・二、二〇―五〇頁) 伊東多三郎  
 心學と其の歴史的展開 (思想、一三〇號 昭和八・三、二二―四〇頁) 長谷川鏡平  
 通貨論を中心として再び福澤先生の經濟論を觀る (三田學會雜誌、二七卷三號 昭和八・三、五五―九二頁) 高橋誠一郎  
 \* Canby, J. M.: Les doctrines interventionnistes en politique commerciale du 15. au 19. siècle. Paris, 1930. XI, 218 p.  
 \* Jefferson et Du Pont de Nemours: The Correspondence of Jefferson and Du Pont de Nemours. With an Introduction on Jefferson and the Physiocrats by G. Chinnard. Paris, 1931. CXXIII, 395 p.  
 \* Kaiser, K.: Napoleon III. und der polnische Aufstand von 1863. Beitr. z. Geschichte d. öf. Meinung in Frankreich. Pfl.-Charlottenburg, 1932. XVI, 164 S.  
 \* Runkel, F.: Geschichte der Freimaurerei in Deutschland. 1 Bde. Berlin, 1932. VIII, 415; X, 360 S.  
 \* Segré, A.: Il mercantilismo nel mondo antico. Catania, 1932. 14 p.  
 Brown, E. G.: Early Christianity in the British Isles. (Geography. XVII, 4. 267-76. Dec. 1932.)  
 Cole, G. D. H.: Laissez faire. (Encyclopedia of the social sciences. Vol. IX. 15-20. Jan. 1933.)

James, M.: Levelers (Encyclopaedia of the soc. sciences. Vol. IX. 421-423. Jan. 1933.)  
 Pirram, K.: Die vier Begriffe der Weltwirtschaft und ihre Problematik (Schmollers Jahrbuch. 56, 6. Festgabe f. W. Sombart. 211-240. Dez. 1932.)  
 Ruggiero, G. de: Liberalism (Encyclopaedia of the soc. sciences. Vol. IX. 435-442. Jan. 1933.)  
 Seraphim, H.-J.: Über die geschichtliche Bedingtheit einiger Aninomien der physioökonomisch-klassischen Nationalökonomie. (Schmollers Jahrbuch. 56, 6. Festgabe f. W. Sombart. 196-210. Dez. 1932.)  
 Singer, K.: Die geistesgeschichtliche Bedeutung des italienischen Fascismus. (Schmollers Jahrbuch. 56, 6. Festgabe f. W. Sombart. 363-381. Dez. 1932.)  
 Spiethoff, A.: Die Allgemeine Volkswirtschaftslehre als geschichtliche Theorie. Die Wirtschaftsstille. (Schmollers Jahrbuch. 56, 6. Festgabe f. W. Sombart. 51-84. Dez. 1932.)

〔社會經濟史〕

\* 歴史に關する新考察 栗山周一著 四六判三六二頁……日東書院  
 \* 世界恐慌史 野村兼太郎著 (世界經濟問題講座第三部) 菊判五四頁 春秋社  
 \* 獨逸社會民主黨史(二) メーリング著 高村洋一譯 (世界大思想全集, 二期一八卷) 四六判三五五頁 春秋社  
 \* ロシア大革命史(第五卷, 革命直前の社會情勢) 大竹傳吉譯纂

四六判 平凡社  
 \* 阿片禍—英國東洋侵略史 牛窪愛之進著 四六判四六二頁……曉書院  
 \* アボロ西洋美術史 レイナック著 河野桐谷譯 四六判四三七頁 平凡社  
 \* 東洋美術史下卷 大村西崖・山邊孝次著 四六判三四四頁……平凡社  
 \* 西域南蠻美術東漸史 關衛著 菊判三八〇頁 建設社  
 \* 日本美術史概説 黒田鶴心著 四六判九〇七頁 誠文堂  
 \* 日本農政史 矢野友一著 菊判五四五頁 文藝春秋社  
 \* 最新日本歴史辭典 佐藤種治著 菊判八六六頁 大同館  
 \* 變革過程に於ける皇室と人民(社會變革過程の研究, 日本歴史の部, 第六卷) 石井秀雄著 菊判八二頁 經濟國策研究會  
 \* 日本中世寺院法總論 細川龜市著 新菊判二六九頁……大岡山書店  
 \* 新編相模國風土記稿(三) (大日本地誌大系三八卷) 雄山閣編輯局編 菊判三七四頁 雄山閣  
 \* 明治維新の革命及び反革命 服部之總著 (日本資本主義發達史講座第一部) 菊判五九頁 岩波書店  
 \* 明治維新における政治的支配形態 平野義太郎著 (日本資本主義發達史講座第一部) 菊判六八頁 岩波書店  
 \* 明治前中期の教育制度とその精神 高橋俊乘著 (玉川文庫三二) 菊判九二頁 玉川學園出版部  
 \* 工場工業の發達 山田盛太郎著 (日本資本主義發達史講座第二部) 菊判八八頁 岩波書店  
 \* 植民地政策史(改訂版) 秋正正之輔著 (日本資本主義發達史講座第二部) 菊判三二頁 岩波書店

\* 明治以後に於ける歴史學の發達 歴史教育研究會著 菊判六八〇頁 四海書房  
 \* 明治財政・經濟史文獻 大内兵衛・土屋喬雄著 (日本資本主義發達史講座第四部) 菊判一〇七頁 岩波書店  
 \* 財政經濟二十五年誌(第八卷, 年誌・年表・索引) 高橋龜吉編……實業之世界社  
 \* 最近の植民地政策・民族運動(改訂版) 鈴木小兵衛著 (日本資本主義發達史講座第三部) 菊判五九頁 岩波書店  
 \* 經濟史の意義についで(三田學會雜誌, 二七卷二號, 昭和八, 二, 一一—一二頁) 野村兼太郎  
 \* 『自然的歴史と歴史的自然』の問題—歴史學と地理學との交渉について(唯物論研究, 五號, 昭和八, 三, 三六—四六頁)……小原 徹士  
 \* 我邦に於ける經濟史學(早稻田政治經濟學雜誌, 二九號, 昭和八, 三, 一一—一六頁) 平沼 淑郎  
 \* 經濟史研究の發達を論じて日本經濟史研究所の設立に及ぶ(經濟史研究, 四一號, 昭和八, 三, 一一—一二頁) 本庄榮治郎  
 \* シュメルに於ける奴隸制度成立期の研究(一)(社會經濟史學, 二卷一二號, 昭和八, 三, 一一—一八頁) 井上 芳郎  
 \* ガルマン古法のスケッチ(二, 三)(法學, 二卷二號, 三號, 昭和八, 二, 三, 二四—四三, 三九—五六頁) 栗生 武夫  
 \* 獨逸に於ける農民解放(獨逸經濟史概説, その八)(經濟史研究, 四二號, 昭和八, 三, 九—一〇二頁) 柚木 重三  
 \* 魏志と日本書記との對比—支那古文獻と日本古文獻との比較研究(歴史科學, 二卷一號, 昭和八, 三, 七—七八頁)……佐久 達雄  
 \* 支那古代の「禮」に就て(東亞經濟研究, 一七卷一號, 昭和八, 一, 一—二頁) 田崎 仁義  
 \* 支那に於ける商人身分の諸規定と奢侈禁止令(社會經濟史學, 二卷一號, 一二號, 昭和八, 二, 三, 一一—一九頁, 四五—八二頁) 志田不動齋  
 \* 支那政黨史抄(一)(法學研究, 一二卷一號, 昭和八, 一, 一—三頁) 及川 恒忠  
 \* 庚戌土斷と關稅と(東亞經濟研究, 一七卷一號, 昭和八, 一, 三—二七頁) 稻葉 仁吉  
 \* 滿蒙移民の今昔(東亞經濟研究, 一七卷一號, 昭和八, 一, 三〇—一六九頁) 中山 四郎  
 \* 滿支貿易の十年(ソヴェト聯邦事情, 四卷三號, 昭和八, 三, 一六七—一八六頁) 山田茂勝譯  
 \* 日本歴史と「アジア的生產様式」—日本史における繼起的社會構成と「アジア的生產様式」の理論の日本への適用について(歴史科學, 二卷一號, 昭和八, 三, 二—二二頁) 早川 二郎  
 \* 原始日本に於ける農業生産力の發展(歴史科學, 二卷一號, 昭和八, 三, 四—四五頁) 木村 靖二  
 \* 古代日本における階級及び國家の起源(歴史科學, 二卷一號, 昭和八, 三, 四—四五頁) 土岐 伸彦  
 \* 婚姻關係を中心として見たわが國上代の母系及び母權について(歴史科學, 二卷一號, 昭和八, 三, 六—一七六頁) 山本 琴子  
 \* 交通史より觀たる上古の日本(歴史科學, 二卷一號, 昭和八, 三, 五—一六五頁) 田村榮太郎  
 \* 日本古代末期の土地私有制(歴史科學, 二卷一號, 昭和八, 三, 二九—四一頁) 細川 龜市  
 \* 大化—律令初期の社會經濟的生產關係に就いて(歴史科學, 二卷一號, 昭和八, 三, 八九—一〇五頁) 渡部 義通

初期の土一揆(二、三)(社會經濟史學、二卷一、二號、一、二號、昭和八・二、三、五一一六八頁、一九一四四頁) 中村 吉治  
 庄園崩壊過程の一類型—備後國太田庄の研究(下)(經濟史研究、四一號、昭和八・三、一三三一—四四五頁) 江頭 恆治  
 れんじやく其他—農村生活器具圖誌(社會經濟史學、二卷一一號、昭和八・二、八七—九一頁) 早川孝太郎  
 日本に於ける結髮理髮職業考(大原社會問題研究所雜誌一〇卷二號、昭和八・三、三一—三三八頁) 大林 宗嗣  
 江戸の町觸申渡について(社會經濟史學、二卷一一號、昭和八・二、六九—七九頁) 幸田 成友  
 仙臺藩の質物奉公(二)(法學、二卷二號、昭和八・二、八四—八九頁) 高柳 眞三  
 尾州家名目金(經濟史研究、四一號、昭和八・三、五四—六六頁) 菅野和太郎  
 ..... 菅野和太郎  
 鳥取藩の鐵類江戸直送と境觸通會所に就て(經濟史研究、四一號、昭和八・三、七九—九〇頁) 堀江 保藏  
 阿波藩藍玉一揆(經濟史研究、四一號、昭和八・三、二五五—二六〇頁) 黒正 巖  
 佐渡の貯穀と廣惠倉(經濟史研究、四一號、昭和八・三、一〇三—一一六頁) 上田藤十郎  
 赤穂藩の御荒貯蓄制度(經濟史研究、四一號、昭和八・三、一一七—一二二頁) 原 傳  
 土佐藩郷土の新田開發と其領有(經濟史研究、四一號、昭和八・三、一四六—一五五頁) 松好 貞夫  
 千歳新田の水利土木施設(經濟史研究、四一號、昭和八・三、一九三—二〇七頁) 濱村正三郎  
 福岡藩育子策再論(經濟論叢、三六卷三號、昭和八・三、一三〇

—一三四頁) 本庄榮治郎  
 大阪に於ける織屋敷に就いて(四、完)(同志社論叢、四〇號、昭和八・二、一二二—一五二頁) 野村 重臣  
 階級問題としての天保騒動—致えて小野・黒正兩博士の高教を乞ふ(經濟集志、六卷一號、昭和八・三、七七一—九七頁) 池田正之輔  
 ..... 池田正之輔  
 綿織網場に就て(社會經濟史學、二卷一二號、昭和八・三、一〇一—一一八頁) 所 三男  
 越後天領における幕末期の田租徴收成績(經濟史研究、四一號、昭和八・三、一七五—一九二頁) 大山敷太郎  
 明治以前北海道に於ける問屋及び小宿(商學討究、七卷下冊、昭和八・二、一五一—一七三頁) 白山 友正  
 舊幕府引繼書類目録(四、完)(社會經濟史學、二卷一一號、昭和八・二、八〇—八六頁) 日高 次吉  
 日向の百姓一揆に就て—穂北騒動と赤旗騒動(社會經濟史學、二卷一二號、昭和八・三、八三—一〇〇頁) 吉川 秀次  
 若山儀一の「土族授産私議」に就て(經濟史研究、四一號、昭和八・三、一五六一—一七四頁) 津下 剛  
 安積國營開墾所に於ける土族の移住(經濟史研究、四一號、昭和八・三、二〇八—二三三頁) 宮本 又次  
 大阪に於ける株仲間の解放(經濟史研究、四一號、昭和八・三、二三四—二四五頁) 黒羽兵治郎  
 我國の所得税の發達(經濟史研究、四一號、昭和八・三、二四九—二五四頁) 沙見 三郎  
 我國農業に於ける封建的性質について(三田學會雜誌、二七卷

三號、昭和八・三、七九—一一〇頁) 小池 基之  
 大正七年米騒動資料(三)(大原社會問題研究所雜誌、一〇卷一號、昭和八・三、一三九—一五一頁) 細川 嘉六  
 \* Bode, E.: Cecil Rhodes. Der Eroberer Südafrikas. Lipsack, 1932. 46 S.  
 \* Calmitte, J.: La Société féodale. Paris, 1932. 217 p.  
 \* Cossis, D.: Die griechische Währung von 1828-1918. Athen, 1932. 182 S.  
 \* Cerven, W. F.: Dissolution of the Virginia Company. The Failure of a Colonial Experiment. N. Y., 1932. 375 p.  
 \* Foreman, G.: Indian Removal. The Emigration of the Five Civilized Tribes of Indians. Norman, Okla., 1932. 415 p.  
 \* Frederick, J. H.: The Development of American Commerce. N. Y., 1932. 410 p.  
 \* Günther, K.: Die städtischen Wechselbanken Deutschlands im Mittelalter und im 16. Jahrhundert. München, 1932. 84 S.  
 \* Hamann, E.: Die Städtgründungen der Herzöge von Zähringen in Südwestdeutschland. Freiburg, 1932. XI, 144 S.  
 \* Haise, W.: Die Juden in der Mark Brandenburg bis zum Jahre 1571. Berlin, 1932. XIX, 367 S.  
 \* Krungs, H.: Grundriss der Geschichte des estnischen Volkes. Tartu, 1932. 247 S.  
 \* Kuhn, A.: Die französische Handelsprache im 17. Jahrhundert. Leipzig, 1931. 234 S.  
 \* Lenin, N.: Über die Pariser Kommune. Moskau, 1932. 79 S.  
 \* Lukas, J.: Der Maschinensturm von Uster. Aulon, 1932. 36 S.

\* MacCoy, J. G.: Historic Sketches of the Cattle Trade of the West and Southwest. Reprint of 1874 ed. Lim. ed. Washington, 1932. 460 p.  
 \* Maillet, G.: La vie rurale et ménagère au moyen âge, d'après les auteurs clunepens. Châlons-sur-Marne, 1932.  
 \* Maillet, G.: Les classes rurales dans la région marnaise au moyen âge (jusqu'en 1328). Saint-Dizier, 1932. 132 p.  
 \* Mante, H.: Das Altonaer Handlungshaus von der Smissen 1682-1824. Ein Beitr. z. Wirtschaftsgeschichte d. Stadt Altona. Altona, 1932. IX, 173 S.  
 \* Nef, J. U.: The Rise of the British Coal Industry. 2 vols. London, 1932. 906 p.  
 \* Newton, L. W., and H. P. Gambrell: A Social and Political History of Texas. Dallas, Tex., 1932. 422 p.  
 \* Nöbs, E.: Aus Wilhelm Liebknechts Jugendjahren. Ein Buch von Werden der deutschen Arbeiterbewegung und der deutschen Republik. Zürich, 1932. IV, 128 S.  
 \* Orterer, R.: Der Handlungsehilfe, in besonderen der Faktor des süddeutschen Kaufmanns im 15. und 16. Jahrhundert. München, 1932. 75 S.  
 \* Prévoist, J.: Histoire de France depuis la guerre. Paris, 1932. 371 p.  
 \* Rodd, F. J. R.: General William Eaton. The Failure of an Idea. N. Y., 1932. 325 p.  
 \* Thurnwald, R.: Economics in Primitive Communities. N. Y., 1932. 309 p.  
 \* Wärfjan, H.: Aus der Frühzeit des Nordatlantikerkehrs. Stud.

2. Geschichte d. dt. Schifffahrt u. dt. Auswanderung nach d. Vereinigten Staaten bis z. Ende d. amerik. Bürgerkriegs. Leipzig, 1932. XX, 219 S.  
 Rechter, H.: Stille und Epochen der Finanzwirtschaft. (Schmollers Jahrbuch. 56, 6. Festgabe f. W. Sombart. 135-153. Dez. 1932.)  
 Brinkman, C.: Aussenhandelslehre und Handelsgeschichte. (Schmollers Jahrbuch. 56, 6. Festgabe f. W. Sombart. 120-134. Dez. 1932.)  
 Bruck, W. F.: Die wandelnde Rolle von Unternehmensbild und-funktion in verschiedenen Epochen der Wirtschaftsgeschichte und die Theorie von Unternehmer und Unternehmung. (Schmollers Jahrbuch. 56, 6. Festgabe f. W. Sombart. 85-112. Dez. 1932.)  
 Diehl, K.: Über die Zusammengehörigkeit wirtschaftstheoretischer und wirtschaftsgeschichtlicher Untersuchungen. (Schmollers Jahrbuch. 56, 6. Festgabe f. W. Sombart. 21-32. Dez. 1932.)  
 Dopsch, A.: Zur französischen Agrargeschichte. (Zeitschrift f. gesamt Statist. 94, 1. 117-120. Feb. 1933.)  
 Espinas, G.: La corporation des boulangers-pâtisseries d'Arras 1356. (Rev. d'hist. econ. et soc. 20, 2. 125-161. 1932.)  
 Fuchs, C. J.: Die Bedeutung der Agrargeschichte für die deutsche Volkswirtschaftslehre. (Schmollers Jahrbuch. 56, 6. Festgabe f. W. Sombart. 113-119. Dez. 1932.)  
 Harsin, P.: L'abbé [Drouet] de Saint-Pierre économiste. (Rev. d'hist. econ. et soc. 20, 2. 186-218. 1932.)

Heichelheim, F.: Welthistorische Gesichtspunkte zu den vor-mittelalterlichen Wirtschaftsepochen. (Schmollers Jahrbuch. 56, 6. Festgabe f. W. Sombart. 154-195. Dez. 1932.)  
 Lane, B. A.: Some Bankers of the 18<sup>th</sup> O's (Bankers' Magazine. (London.) 1064. 674-679. Nov. 1932.)  
 Lévy-Bruhl, H.: Deux documents sur la supposition des jurandus et des maîtres, 1775-76. (Rev. d'hist. econ. et soc. 20, 2. 168-82. 1932.)  
 Mishnun, F.: Statutes of labourers. (Encyclopaedia of the soc. sciences. Vol. IX. 3-6. Jan. 1933.)  
 Ratcliffe, S. K.: The Good Behar marriage. (Fortnightly Review. 794. 158-172. Feb. 1933.)  
 Rothacker, E.: Theorie und Geschichte. (Schmollers Jahrbuch. 56, 6. Festgabe f. W. Sombart. 3-20. Dez. 1932.)  
 Sayous, A.-E.: Les opérations des banquiers italiens en Italie et aux foires de Champagne pendant le 13. siècle. (Rev. historique. 170, 1. 1-31. Juli-Aug. 1932.)  
 Zwiadrueck-Stüdenhorst, O. von: Theoretische Begriffsbildung und Wirtschaftsgeschichte. (Schmollers Jahrbuch. 56, 6. Festgabe f. W. Sombart. 33-50. Dez. 1932.)

【經濟政策】

\* 統制經濟の基礎理論 武田鼎一著 菊判二三七頁 敬文堂  
 \* 最近商業政策 上田貞次郎著 菊判四二八頁 日本評論社  
 \* 米價政策の研究 山中篤太郎著 四六判一四三頁 森山書店

\* 産業日本の實力 岡田博道著 四六判二五五頁 同文館  
 \* 非常時經濟 高橋龜吉著 四六判四一五頁 千倉書房  
 \* 農村經濟講話 高橋龜吉著 四六判二七五頁 時潮社  
 \* 自力更生と農村救済案 田村浩著 四六判 泰文館  
 \* 農村更生への途 川村和嘉治著 四六判二一七頁 一元社  
 \* 農業集團化 ソヴェト事情研究會譯 菊判二五九頁 叢文閣  
 \* 滿蒙移民問題 平貞藏著 四六判二八二頁 日本評論社  
 \* 農村人口問題と移植民 永田稠著 三五判二二六頁 日本評論社  
 \* 農業金融と農家負債整理 小平權一著 三五判二九五頁 日本評論社  
 \* 日本産業統制論 (中央公論、四八年四號、昭和八・四、五一—六三頁) 佐多 忠隆  
 \* 獨占價格統制論 (中央公論、四八年三號、昭和八・三、九—一〇一頁) 鈴木茂三郎  
 \* 獨逸カルテル法論 (社會政策時報、一五〇號、昭和八・三、一—一九頁) 小島 精一  
 \* 商業組合法解説 (法律時報、五卷三號、昭和八・三、四三—五三頁) 岩崎 松義  
 \* 産業組合法制定當初と五ヶ年計畫の社會經濟的根據 (法律時報、五卷三號、昭和八・三、五四—五七頁) 高田俊一郎  
 \* 千九百三十一年の獨逸倉庫法 (東京商科大学研究年報、商學研究、第二輯、昭和八・二、一七三—一五五頁) 内池 廉吉  
 \* 鯉締和の蒐集組織 (商學討究、七卷下冊、昭和八・二、一一—一五〇頁) 服部 正一

我が滿洲移民に就いて (商業經濟論叢、一〇卷下冊、昭和八・二、一〇一—一二六頁) 穴山 秀男  
 滿洲國の重要性と移民及交通問題 (東京商科大学研究年報、商學研究、第二輯、昭和八・二、一一九—一二頁) 堀 光龜  
 等附に附せられたる我國道路政策—此論文を日本國民に送る— (法學新報、四三卷三號、昭和八・三、一〇一—三〇頁) 檜崎 敏彦  
 \* 鐵道省營倉庫の開設に就いて (商業經濟論叢、一〇卷下冊、昭和八・二、一二七—一四四頁) 前馬 治一  
 \* 本邦海運業の近況と船貸改善助成案の内容 (商學論叢、四卷、昭和八・二、一九七—二一〇頁) 江藤 誠之  
 \* 農民離村とユルツ法則 (經濟論叢、三六卷三號、昭和八・三、六—八三頁) 八木芳之助  
 \* 第二次五年計畫案編成の方法論要諦 (ソヴェト聯邦事情、四卷三號、昭和八・三、一五三—一六六頁) スミルガ、三島隆譯  
 \* ソ聯第一次及び第二次五年計畫に關する一考察 (ソヴェト聯邦事情、四卷三號、昭和八・三、二一—一八頁) 小山 猛男  
 \* 第一次五年計畫の總算 (ソヴェト聯邦事情、四卷三號、昭和八・三、二〇—三五頁) スターリン、古田信治抄譯  
 \* 第二次五年計畫第一年度の課題 (ソヴェト聯邦事情、四卷三號、昭和八・三、三五—六〇頁) モロトフ、T. D抄譯  
 \* 國民經濟技術改造闘争の總算 (ソヴェト聯邦事情、四卷三號、昭和八・三、六〇—八二頁) クイブキシエフ、高橋克巳抄譯  
 \* スタリン・モロトフ・クイブキシエフの三報告に對する總會決議 (ソヴェト聯邦事情、四卷三號、昭和八・三、八三—九七頁) 内山 譯  
 \* ソヴェト第二次五個年計畫 (商學討究、七卷下冊、昭和八・

- 二、九五—一二〇頁) 南 亮三郎  
 ソヴェート聯邦農業政策序論(ソヴェート聯邦事情、四卷二號) 及び三號、昭和八・二・三、九三一—〇八頁、一三七—一五二頁) …… 松村 四郎  
 ソヴェート經濟の危機(第二次五箇年計畫を控へて)(ソヴェート聯邦事情、四卷二號、昭和八・二・一〇九—一三四頁) ……  
 ソヴェート經濟に於ける蓄積と消費(ソヴェート聯邦事情四卷二號、昭和八・二・一三五—一四八頁) ……  
 …… ハム・ラゴリスキー  
 一九三三年度のソ聯各種企業間契約締結問題(ソヴェート聯邦事情、四卷三號、昭和八・三・九七一—〇四頁) 原 龍三  
 ソヴェート聯邦の食糧供給政策(世界の勞働、一〇卷三號、昭和八・三・二四—二六頁) 國際勞働局東京支局  
 ソヴェート聯邦の教育(主としてその工業教育)(商業經濟論叢、一〇卷下冊、昭和八・二・二六〇—二六六頁) 鈴木 得二  
 ソヴェート技術技術家第五回大會(世界の勞働、一〇卷三號、昭和八・三・五五—五八頁) 國際勞働局東京支局  
 北洋公海に對立する日ソ兩國漁工船漁業(ソヴェート聯邦事情、四卷三號、昭和八・三・一〇八一—一三三頁) 古田 信治  
 佛國に於ける「フラン」の安定に付て—特にその法律上の安定に付て—(經濟學論集、三卷二號、昭和八・二・一〇五—一二四頁) 星野 良雄  
 \*Argente, B.: La reforma agraria. Barcelona, 1932. 50 p.  
 \*Barradas, G.: Scientific capitalism, why and how. San Francisco, 1932. XXX, 326 p.  
 \*Beard, C. A.: America faces the future. Boston, 1932. 416 p.
- \*Belke, H. u. H. B. v. Grünberg: Entschuldung und Neubau der deutschen Wirtschaft. Berlin, 1932. 79 S.  
 \*Boutke, O. F.: Laissez faire and after. New York, 1932, 351 p.  
 \*Bresky, G.: Die Problematik einer Wirtschaftsdemocratie. Würzburg, 1932. 81 S.  
 \*Chalmers, H.: Current trends in foreign tariffs and commercial policy: review of 1931. Washington, 1932. 23 p.  
 \*Deutsch, O., u. A. Veres: Aufbau, nicht Aufbau! Wien, 1932. 115 S.  
 \*Dietrich, K.: Das Vermittlungsverfahren für die Landwirtschaft nebst Vollstreckungsschutz u. Pächterschutz. Mannheim, 1932. 129 p.  
 \*Dobbert, G.: Red economics. Boston, 1932. 351 p.  
 \*Farchild, H. P.: Profits or prosperity? New York, 1932. 211 p.  
 \*Fensch, H. L.: Die Entwicklung der landwirtschaftlichen Betriebsgeräthe seit der Neugestaltung der Währung. Berlin, 1932. 95 S.  
 \*Frank, G.: Thunder and dawn; outlook for western civilization with special reference to the United States. New York, 1932. 417 p.  
 \*Fünfjahrplan, die Vollendung des, in vier Jahren. Reden u. Beschlüsse auf d. 2. Session d. Zentralerekutivkomitees d. Sowjetunion Dez. 1931. Moskau, 1932. 226 S.  
 \*Harms, B.: Planwirtschaft und sinnhafte Volkswirtschaftspolitik. Votr. Kiel, 1932. 29 S.  
 \*Hartz, H.: A practical program for America. New York,

1932. 143 p.  
 \*Heraus aus der Arbeitsnot! Der Wirtschaftsjah 1932-33. Berlin, 1932. 22 S.  
 \*Das Hilfswerk für die Landwirtschaft. Eine Übersicht. Berlin, 1932. 32 S.  
 \*Knickerbocker, H. R.: Kommt Europa wieder hoch? Deutsch von F. Fein. Berlin, 1932. 241 S.  
 \*Kujbyschew, V. V.: Der zweite Fünfjahrplan Rede. Moskau, 1932. 80 S.  
 \*Landsberger, A.: Die Richtlinien für den Wiederaufbau der Privatwirtschaft. Wien, 1932. 36 S.  
 \*Martin, P. M.: Rethinking poverty. Being suggestions for a demand of obtaining economic security. Winter Park, Fla., 1932. 137 p.  
 \*Die Massnahmen zur Wirtschaftsbelcbung. Ein prakt. Wegweiser durch d. Wirtschaftsjah vom 4. 9. 1932. Unter Mitarb. von F. Stizler [u. a.]. Berlin, 1932. 63 S.  
 \*Meulenberg, G.: Die Zinssenkung für die Landwirtschaft. Mannheim, 1932. VII, 150 S.  
 \*Molotov, V. M.: Der zweite Fünfjahrplan. Bericht u. Schlusswort auf d. 17. Parteikonferenz. Anh.: Direktiven f. d. 2. Fünfjahrplan. Moskau, 1932. 89 S.  
 \*Nau, A.: Wie wird es besser? Wirtschaftsgedanken aus veröffentl. Artikelreihen. Pasing, 1932. 75 S.  
 \*Neff, A.: Das Fühlerproblem in der Wirtschaft analysiert an Hand der Literatur über den Labssgang zweier deutscher Wirtschaftsführer. Breiten, 1932. 160 S.
- \*Ordonkizke, S.: Die Entwicklung der Industrie im Jahre 1931 und die Aufgaben für 1932. Bericht u. Schlusswort auf d. 17. Parteikonferenz Moskau, 1932. III S.  
 \*Rationalisierung, die sozialen Auswirkungen der. Einführende Studien. Genf, 1932. VII, 416 S.  
 \*Schull, W. R.: Revolution in economic life. Elgin, 1932. 205 p.  
 \*Schiff, W.: Die Planwirtschaft und ihre ökonomischen Hauptprobleme. Berlin, 1932. 100 S.  
 \*Schlange-Schöninggen, H.: Acker und Arbeit. Oldenburg, 1932. 73 S.  
 \*Schunemann, J.: The causes of the inactivity of world-shipping, and a plan to remove those causes. London, 1932. 14 p.  
 \*Smith, J. G.: Facing the facts. An economic diagnosis. New York, 1932. 388 p.  
 \*Sombart, W.: The future of capitalism. London, 47 p.  
 \*Soule, G. H.: A planned society. New York, 1932. 304 p.  
 \*Soiling, II.: Der Weg in die Freiheit Die Gesetze vom Wirtschaftsgleichgewicht als Mittel wider d. Ausbeutung durch Zinnschneiderei. Frankfurt a. M., 1932. 114 S.  
 \*Wahle, H.: Die Entwicklungstendenzen der Niederlasser Braunkohlenindustrie seit 1924. Bin-Charlottenburg, 1932. XII, 169 S.  
 \*Weber, A.: Agrar-, Handwerks-, Industriepolitik. München, 1932. 582 S.  
 \*Westfing, W. J.: v. d. Inleiding tot de practische economie.

Amsterdam, 1932. 301 p.  
 Arnold, J. R., and B. H. Sprague: Leather industry. (Encyclopaedia of the soc. sciences. Vol. IX. 300-316. Jan. 1933.)  
 Baker, O. E.: Land utilization. (Encyclopaedia of the soc. sciences. Vol. IX. 132-137. Jan. 1933.)  
 Bordwell, P.: Land transfer. (Encyclopaedia of the soc. sciences. Vol. IX. 127-132. Jan. 1933.)  
 Brinkmann, C.: Landed estates. (Encyclopaedia of the soc. sciences. Vol. IX. 140-143. Jan. 1933.)  
 Brinkmann, C., and others: Land tenure. (Encyclopaedia of the soc. sciences. Vol. IX. 73-127. Jan. 1933.)  
 Clemens, R. A.: Livestock industry. (Encyclopaedia of the soc. sciences. Vol. IX. 545-552. Jan. 1933.)  
 Frank, L. K.: The principle of disorder and incongruity in economic affairs. (Polit. science quarterly. 7, 4. 515-525. Dec. 1932.)  
 Gutenberg, E.: Warengeschäft und Unkosten im Betriebsvergleich landwirtschaftlicher Genossenschaften. (Betriebswirtschaft. 26, 2. 33-39. Feb. 1933.)  
 Hubbard, B. H., H. Henton and G. M. McBride: Land grants. (Encyclopaedia of the soc. sciences. Vol. IX. 32-43. Jan. 1933.)  
 Jacobs, A. C.: Landlord and tenant. (Encyclopaedia of the soc. sciences. Vol. IX. 143-148. Jan. 1933.)  
 Jugow, A.: Die Ergebnisse des Fünfjahresplans. (Die Gesellschaft. 10, 2. 141-154. Feb. 1933.)  
 Kawachi, K.: An automobile industry for Japan. (Contemp. Japan. 1, 4. 657-663. Mar. 1933.)

Japan. 1, 4. 657-663. Mar. 1933.)  
 Kolnai, A.: Der Inhalt der Politik. (Zeitschrift f. Gesamt-Statistik. 94, 1. 1-38. Feb. 1933.)  
 Locklin, P.: The literature on railway rate theory. (Quarterly Journal of Economics. 47, 2. 167-230. Feb. 1933.)  
 Lore, L.: Agrarian conflict in Hungary. (Current History. 37. 5. 545-550. Feb. 1933.)  
 Masse, W.: Ausenpolitik. (Sozialistische Monatshefte. 127-131. Feb. 1933.)  
 McConnell, D. W.: Liquor traffic. (Encyclopaedia of the soc. sciences. Vol. IX. 502-509. Jan. 1933.)  
 Mead, E.: Land settlement. (Encyclopaedia of the soc. sciences. Vol. IX. 53-64. Jan. 1933.)  
 Morhouse, E. W.: Land valuation. (Encyclopaedia of the soc. sciences. Vol. IX. 137-139. Jan. 1933.)  
 Müller, J.: Die wirtschaftliche und soziale Gesetzgebung des Deutschen Reiches. (Die Zeit vom 1. Okt. bis 31. Dez. 1932 umfassend.) (Jahrbücher f. Nationalökonomie und Statistik. 138, 2. 205-209. Feb. 1933.)  
 Niehaus, H.: Nordwesten und Osten in der deutschen Futtermittelpolitik. (Archiv f. Sozialwiss. u. Sozialpolitik. 68, 5. 548-577. Feb. 1933.)  
 Oehring, R.: Industrialisierung und Aussenhandel. (Sowjetwirtschaft und Aussenhandel. 12, 1. 31-35. Jan. 1933.)  
 Redmayne, R.: Oil from coal. (The Nineteenth Century. 672, 113. 184-194. Feb. 1933.)  
 Roginsky, G.: Die Ergebnisse der Durchführung des ersten

Fünfjahresplanes und des zweiten Fünfjahresplanes. (Sowjetwirtschaft u. Aussenhandel. 12, 1. 4-16. Jan. 1933.)  
 Stalin, J.: Die Ergebnisse des ersten Fünfjahresplanes. Aus Stalins Rede vom 7. Jan. 1933. (Sowjetwirtschaft u. Aussenhandel. 12, 1. 17-30. Jan. 1933.)  
 Vershofen, W.: Land Pank schemas. (Encyclopaedia of the soc. sciences. Vol. IX. 29-32. Jan. 1933.)  
 Zeuthen, F.: Theoretical Remarks on Price Policy. (Hotelling's Case with variations. (Quarterly Journal of Economics. 47, 2. 231-253. Feb. 1933.)

【金融】

\*景氣變動論 ヲーゲマン著 小島昌太郎譯 菊判四三四頁：雄風館  
 \*景氣循環論 アルヴィン・ヒッチ・ハンセン著 小川福太郎譯 四六判三四〇頁 日本評論社  
 \*マーケット・オペレーションの内面 四六判 大阪經濟新報社  
 \*インフレーションの金融と經濟 小島昌太郎著 四六判一四九頁 立命館出版部  
 \*金・貨幣・紙幣 笠信太郎著 菊判三四二頁 大畑書店  
 \*保險數學 龜田豐治著 菊判 共立社  
 \*株式時代 長井修吉著 菊判二九〇頁 實業之日本社  
 中央銀行協力の發展に就て(經濟論叢、三六卷三號、昭和八、三、一〇八—一二九頁) 松岡 孝兒  
 小切手法改正の要領(中央銀行會通信錄、三五九號、昭和八、三、六一—一二頁) 竹内 恒吉

小切手法案の特異點(銀行判例、九卷二號、昭和八、二、一一—八頁) 銀行研究社  
 日本銀行の公開市場政策 國民經濟雜誌、五四卷三號、昭和八、三、四七—五八頁) 田中 金四  
 日本經濟に於ける生糸恐慌(商學論集、四卷、昭和八、二、三六—五—三九四頁) 安彦孝次郎  
 無効なる手形行為に基く手形債務を消費貸借に更改したる効力(銀行判例、九卷二號、昭和八、二、三六—四〇頁) 銀行研究社  
 小切手法案に所謂「取引先」の法律的意思(銀行研究、二四卷三號、昭和八、三、一三一—一三九頁) 今來新之丞  
 小口動産保險の現在及將來(保險春秋、二卷三號、昭和八、三、五六—七五頁) 反町 義作  
 定期預金擔保貸出利率算出の標準(銀行研究、二四卷三號、昭和八、三、一一三—一二二頁) 原田 之馬  
 大阪市に於ける庶民金融機關發達の概要(經濟時報、四卷一二號、昭和八、三、四三—五二頁) 黒羽兵治郎  
 中國當舖の研究(東亞經濟研究、一七卷一號、昭和八、一、一一—一二九頁) 山上 金男  
 記名株式の質入と其の對抗要件(銀行判例、九卷二號、昭和八、二、一九—二六頁) 銀行研究社  
 爲替下落と景氣回復理論の檢討(早稻田政治經濟學雜誌、二九號、昭和八、三、一七一—一七五頁) 服部文四郎  
 恐慌とドイツ株式取引所(經濟學論集、三卷二號、昭和八、二、二〇—五〇頁) 松本 信次  
 アメリカ銀行資本の傾向—信託業擔當者としての國立銀行の發展(經濟學論集、三卷二號、昭和八、二、五二—一〇四頁) 今野源八郎

一九三二年後半期の我國物價と景氣(經濟時報、四卷一二號、昭和八・三、六二―七二頁) 飯田 繁  
 圓貨の暴落と對外貿易(東亞經濟研究、一七卷一號、昭和八・一、五八―七六頁) 二宮 丁三  
 月次價格變動率の研究―本邦重要商品價格變動の研究、續―(國民經濟雜誌、五四卷三號、昭和八・三、八一―九四頁)…… 森田 優三  
 ……  
 支那の銅元について(經濟集志、六卷一號、昭和八・三、一三一―一四九頁) 小林幾次郎  
 インフレーション政策と其の效果(經濟集志、六卷一號、昭和八・三、二八―五一頁) 小幡 清金  
 建物の構造變更登記と抵當權者(銀行判例、九卷二號、昭和八・二、四一―四六頁) 銀行研究社  
 抵當權の侵害と損害賠償算定の標準時期(銀行判例、九卷二號、昭和八・二、三二―三五頁) 銀行研究社  
 毎年利率が變る預金の元利合計算出(信託協會々報、七卷一號、昭和八・二、五七―五九頁) 横前 周  
 證券市場の金融經濟的地位とその發達(銀行研究、二四卷三號、昭和八・三、五五―七九頁) 加藤 和根  
 米國金本位停止と我國内經濟への對策(エコノミスト、一一年六號、昭和八・三、一五、四〇―四二頁) 武田 鼎一  
 ヴーケマン原著、邦譯「國民經濟組織の缺陷と世界恐慌」及び豊崎稔著「景氣豫測法研究」(商學討究、七卷下冊、昭和八・二、一七四―一八二頁) 高橋 次郎  
 景氣の總體的考察(國民經濟雜誌、五四卷三號、昭和八・三、一―二三頁) 宮田喜代藏  
 生産活動より觀たる本邦綿工業の景氣分析(國民經濟雜誌、五

四卷三號、昭和八・三、二三―四六頁) 柴田銀次郎  
 米國の金本位離脱の途上に横はる難關(東洋經濟、一五四一號、昭和八・三、一八、六五―六九頁) 宮川貞一郎  
 高島教授著「金本位の後に來るもの」(商學討究、七卷下冊、昭和八・二、一八二―一八六頁) 大野 純一  
 ……  
 對米爲替相場の前途(エコノミスト、一一年六號、昭和八・三、一五、三一―三三頁) 大島 堅造  
 米國の恐慌と今後の財界(東洋經濟、一五四一號、昭和八・三、一八、一七一―二六頁) 石橋 湛山  
 米國の金融恐慌は財界の大轉機(東洋經濟、一五四〇號、昭和八・三、一、一八一―一九頁) 東洋經濟新報社  
 英國現下の貨幣金融政策主動向(東洋經濟、一五四一號、昭和八・三、一八、六三―六五頁) 高島佐一郎  
 米國金本位制度の將來(エコノミスト、一一年六號、昭和八・三、一五、三五―四〇頁) 宮川貞一郎  
 社債とオープン・エンド・モアゲージ(銀行研究、二四卷三號、昭和八・三、一九―三一頁) 長谷川安兵衛  
 信託業に成功せるフライスの生涯(一)(信託協會々報、七卷一號、昭和八・二、七〇―八七頁) 中根不羈雄  
 爲替低落とインフレーション(改造、一五卷四號、昭和八・四、一四―一五頁) 猪俣津南雄  
 米國金融恐慌と日本財界(改造、一五卷四號、昭和八・四、一五〇―一五八頁) 勝田 貞次  
 金本位運用の原則と銀問題(東洋經濟、一五四〇號、昭和八・三、一、一三一―一六頁) 東洋經濟新報社

Sparkassen in Preussen. Bremen, 1932. 47 S.  
 \*Orondu, F.: La stabilisation monétaire en Roumanie. Paris, 1930. 217 p.  
 \*Oster, I.: The conquest of gold. London, 1932. 142 p.  
 \*Panjwac, B. T.: Les mouvements du dinar et burs effets. Quelques aspects de l'expérience monétaire yougoslave. Paris, 1930. 180 p.  
 \*Perna, V.: L'interventi bancaris nelle operazioni "in merci". Lineamenti di un corso di teoria bancaria. Napoli, 1932. 351 p.  
 \*Pollak, M.: Bankensanierung und Bankrekonstruktion. Brinn, 1932. 43 S.  
 \*Popesco, Dimitre, O.: Le marché monétaire et le mouvement de concentration et d'expansion des banques françaises depuis 1918 jusqu'à la fin de 1928. Bucarest, 1930. 131 p.  
 \*Propieten in deutscher Krise. Das Wunderbare oder Die Verzanberten. Eine Sammlung. hrsg. von Rudolf Olden. Berlin, 1932. 336 S.  
 \*Seifert, H.: Führer durch das neue Devisenrecht. [Nach d. Stande vom 1. Juli, 1932.] Volst. Textausg. d. Devisen-Verordnungen u. Richtlinien mit grossem Sachreg. u. einer Einf. f. d. prakt. Gebr. bearb. Berlin, 1932. 52 S.  
 \*Stoneman, W. H.: The life and death of Ivar Kreuger. Indianapolis, 1932. 289 p.  
 \*Wahle, K.: Der Einfluss diktiertter Umrechnungskurse aufende Lebensversicherung. Verträge in Fremdwährung. Wien, 1932. 52 S.

\*Wolf, H.: 40 Jahre Bankmann. Oldenburg, 1932. 159 S.  
 \*Zucker, E.: "Standard gold and silver." The way out of the crisis. London, 1932. 88 p.  
 Daiger, J. M.: Toward safer and stronger Banks. (Current History, 37, 5-558-564. Feb. 1933.)  
 Döring, H.: Das Bankwirtschaftliche Institut d. Wirtschaftswissenschaftlichen Fakultät der Universität Buenos Aires. (Z. f. Betriebswirtschaft, 10, 2, 117-123. Feb. 1933.)  
 Gray, L. C.: Land speculation. (Encyclopaedia of the soc. sciences. Vol. IX, 64-70. Jan. 1933.)  
 Moir, H.: Life insurance. (Encyclopaedia of the soc. sciences. Vol. IX, 462-472. Jan. 1933.)  
 Raymond, A.: Technocracy offers a cure. (Current History, 37, 5-525-531. Feb. 1933.)  
 Rokey, R. W.: The outlook for recovery. (Current History, 37, 5-520-524. Feb. 1933.)  
 Schulte, F., A. G. Black, W. G. Murray and M. Nadler: Land mortgage credit. (Encyclopaedia of the soc. sciences. Vol. IX, 43-52. Jan. 1933.)  
 Seelig, E.: Lotteries. (Encyclopaedia of the soc. sciences. Vol. IX, 611-616. Jan. 1933.)  
 Steveling, H.: Personal loans. (Encyclopaedia of the soc. sciences. Vol. IX, 561-565. Jan. 1933.)  
 Westerfeld, R. B.: Liquidity. (Encyclopaedia of the soc. sciences. Vol. IX, 491-495. Jan. 1933.)

一九三二年後半期の我國物價と景氣(經濟時報、四卷一二號、昭和八・三、六二―七二頁) 飯田 繁  
 圓貨の暴落と對外貿易(東洋經濟研究、一七卷一號、昭和八・一、五八―七六頁) 二宮 丁三  
 月次價格變動率の研究―本邦重要商品價格變動の研究、續一(國民經濟雜誌、五四卷三號、昭和八・三、八一―九四頁)…… 森田 優三  
 …… 支那の銅元について(經濟集志、六卷一號、昭和八・三、一三一―一四九頁) 小林幾次郎  
 インフレーション政策とその效果(經濟集志、六卷一號、昭和八・三、二八―五一頁) 小幡 清金  
 建物の構造變更登記と抵當權者(銀行判例、九卷二號、昭和八・二、四一―四六頁) 銀行研究社  
 抵當權の侵害と損害賠償額算定の標準時期(銀行判例、九卷二號、昭和八・二、三一―三五頁) 銀行研究社  
 毎季利率が變る預金の元利合計算出(信託協會々報、七卷一號、昭和八・二、五七―五九頁) 横前 周  
 證券市場の金融經濟的地位とその發達(銀行研究、二四卷三號、昭和八・三、五五―七九頁) 加藤 和根  
 米國金本位停止と我國内經濟への對策(エコノミスト、一一年六號、昭和八・三、一五、四〇―四一頁) 武田 鼎一  
 ワーゲマン原著、邦譯「國民經濟組織の缺陷と世界恐慌」及び豐崎稔著「景氣豫測法研究」(商學討究、七卷下冊、昭和八・二、一七四―一八二頁) 高橋 次郎  
 景氣の綜合的考察(國民經濟雜誌、五四卷三號、昭和八・三、一―二二頁) 宮田喜代藏  
 生産活動より觀たる本邦綿工業の景氣分析(國民經濟雜誌、五

四卷三號、昭和八・三、二二―四六頁) 柴田銀次郎  
 米國の金本位離脱の途上に横はる難關(東洋經濟、一五四一號、昭和八・三、一八、六五―六九頁) 宮川貞一郎  
 高島教授著「金本位の後に來るもの」(商學討究、七卷下冊、昭和八・二、一八二―一八六頁) 大野 純一  
 …… 金本位制の危機(改造、一五卷四號、昭和八・四、一七―二七頁) 荒木光太郎  
 …… 對米爲替相場場の前途(エコノミスト、一一年六號、昭和八・三、一五、三一―三三頁) 大島 堅造  
 米國の恐慌と今後の財界(東洋經濟、一五四一號、昭和八・三、一八、一七―二六頁) 石橋 湛山  
 米國の金融恐慌は財界の大轉機(東洋經濟、一五四〇號、昭和八・三、一八、一八一―一九頁) 東洋經濟新報社  
 英國現下の貨幣金融政策主動向(東洋經濟、一五四一號、昭和八・三、一八、六三―六五頁) 高島佐一郎  
 米國金本位制度の將來(エコノミスト、一一年六號、昭和八・三、一五、三五―四〇頁) 宮川貞一郎  
 社債とカーブ・エンド・モア・ゲージ(銀行研究、二四卷三號、昭和八・三、一九―三一頁) 長谷川安兵衛  
 信託業に成功せるフライス氏の生涯(一)(信託協會々報、七卷一號、昭和八・二、七〇―八七頁) 中根不羈雄  
 爲替低落とインフレーション(改造、一五卷四號、昭和八・四、一四―一五頁) 猪俣津南雄  
 米國金融恐慌と日本財界(改造、一五卷四號、昭和八・四、一五〇―一五八頁) 勝田 貞次  
 金本位運用の原則と銀問題(東洋經濟、一五四〇號、昭和八・三、一、一三―一六頁) 東洋經濟新報社

掛込催告後の株金拂込請求権の譲渡（銀行判例、九卷二號、昭和八・二、二七—三〇頁） 銀行研究社  
 法人受託業務の現状及將來（信託協會々報、七卷一號、昭和八・二、五九—七〇頁） 信託協會  
 不動産名義信託の適法性（上）（信託協會々報、七卷一號、昭和八・二、四七—五七頁） 伴 藏人  
 信託會社金融資金の構成（銀行研究、二四卷三號、昭和八・三、三一—三五頁） 藤原 泰  
 信託財産分別管理原則の誤解を排す（銀行研究、二四卷三號、昭和八・三、七九—一〇九頁） 伴 藏人  
 貨幣及信用の流通速度觀の發達（二）—物價構成要素としてのV及Vの研究—（明大商學論叢、二三卷五號、昭和八・二、二九頁） 春日井 薫  
 信託財産の分配（信託會計の一節）（一）（明大商學論叢、二三卷五號、昭和八・二、三〇—三九頁） 細矢 祐吉  
 英國投資信託會社の經營（明大商學論叢、二三卷五號、昭和八・二、八〇—九四頁） 春日井 薫  
 米國に於ける投資信託の發展（銀行研究、二四卷三號、昭和八・三、一六九—一七五頁） 村 考參  
 營業組織の研究（生命保險經營、五卷一—二號、昭和八・二、五一—二八頁） 廣高 安平  
 佛蘭西保險會社共同の従業員福利施設（生命保險經營、五卷一號、昭和八・二、八三—八八頁） 森 莊三郎  
 生命保險に於ける癡疾條項の研究（東京商科大学研究年報、商學研究、第二輯、昭和八・二、九三—一五三頁） 石川 文吾  
 新契約者に対する我國各社の挨拶狀—所謂ツェルカム・レター—の調査（生命保險經營、五卷一號、昭和八・二、二八—三七頁）

最近經濟文獻

生命保險經營學會  
 生保資金運用と其の動向（保險春秋、二卷三號、昭和八・三、三二—三七頁） 西尾 清一  
 保險業法改正所見（保險春秋、二卷三號、昭和八・三、一一—一三頁） 粟津 清亮  
 英國損害保險業に於ける一發展—綜合保險證券(Comprehensive Policy)に就いて（商業經濟論叢、一〇卷下冊、昭和八・二、二六七—二八三頁） 山崎 英雄  
 保險本質說の一たる危險轉嫁の吟味（續）（商學論集、第四卷、和八・二、三九五—四〇六頁） 松本 良雄  
 イタリアの新取引所法（國民經濟雜誌、五四卷三號、昭和八・三、九九—一〇三頁） 福田敬太郎  
 現代株式法の改正問題（商業經濟論叢、一〇卷下冊、昭和八・二、八三—一〇〇頁） 平田 大  
 公開市場取引反對論の検討（銀行研究、二四卷三號、昭和八・三、一一—一九頁） 春日井 薫  
 \* Anderson, B. M.: Our gold standard has not been in danger for 36 years. N. Y., 1932. 16 p.  
 \* American Bankers' Convention Section. Giving proceedings of the Convention of American Bankers' Assoc. Held at Los Ang. N. Y., 1932. 88 p.  
 \* Assenovici, J.: La stabilisation monétaire en Roumanie. Paris, 1930. 165 p.  
 \* Blum, R.: Les assurances aériennes. Paris, 1930. 423 p.  
 \* Fock, A.: Nationalsozialismus und Geldschöpfung. Berlin, 1932. 24 S.  
 \* Bonner, H.: Die deutschen Staatsbanken als Mittel deutscher

一四五

(六三二)

- Wirtschaftspolitik seit der Stabilisierung der Währung. Jena, 1932. 66 S.
- \* Bosch, R.: Des moyens d'éviter à l'avenir des crises de l'économie mondiale. Berlin, 1932. 19 p.
- \* Bosnyak, K.: Aufsatzung. Amortisation, Rentabilität Bei Kapitalanlagen und Anleihen. Leipzig, 1932. 848 S.
- \* Botcher, F.: Die volkswirtschaftlichen Aufgaben des Filialsystems der deutschen Grossbanken. Köln, 1931. 74 S.
- \* Brandeis, L. D.: Other people's money, and how the bankers use it. N. Y., 1932. 285 S.
- \* Chang, Liang-Zung: Die Shanghaier Goldbörse. Ihre währungs-polit. u. weltwirtschaft. Bedeutung. Charlottenburg, 1932. 85 S.
- \* Coussis, D.: Die griechische Währung von 1828-1928. Athen, 1932. 182 S.
- \* Damougeot-Perron, G.: Les systèmes monétaires contemporains précédés de notions générales sur la monnaie métallique et fiduciaire. Paris, 1932. 191 p.
- \* De Stefani, A.: L'illusione creditiza. Milano, 1932. 356 p.
- \* Die ergoctratische Kritik der Freiwirtschaftslehre. Erörterungen von Leopold Quidt, Georg Hanisch u. Rudolf Nölle. Erfurt, 1932. 48 S.
- \* Fisher, I.: Booms and depressions; Some first principles. N. Y., 1932. 279 p.
- \* Froment-Guileysse, G.: Mœurs financières d'aujourd'hui. Le drame de la Banque coloniale d'études et d'entreprises mutuelles. Paris, 1932. 339 p.
- \* Gerhard, H.: Der ostdeutsche Kapitalmarkt. Königsberg, 1932. 222 S.
- \* Giovanni, E.: La crisi ed i suoi paradossi. Considerazioni ed aforismi. Pisa, 1931.
- \* Girard, J.: L'achèvement de la réforme monétaire anglaise. L'"amalgamation" des currency-notes et des banknotes. Lyon, 1932. 196 p.
- \* Graves, L. M.: The great depression and beyond. N. Y., 1932. 192 p.
- \* Gregory, T. E.: An introduction to finance. London, 1932. 144 p.
- \* Hardy, C.: Credit policies of the Federal reserve system. Washington, 1932. 374 p.
- \* Herrmann, A.: Verstaatlichung des Girogeldes. Ein Beitrag zur Frage d. Währungsreform nach d. Grundsätzen Gottfried Feders. München, 1932. 67 S.
- \* Hirschfeld, E.: Das Geld. Kurz dargestellt. Berlin, 1932. 137 S.
- \* Ilieff, P.: La Banque nationale de Bulgarie et l'histoire de sa politique monétaire. Lyon, 1930. 139 p.
- \* Kisch, C. H.: The Portuguese bank notes case. London, 1932. 284 p.
- \* Martinoi, S.: Die schweizerische Verordnung über die Beaufsichtigung von Privaten Versicherungsunternehmen. Wien, 1931. 16 S.
- \* Moro, G.: Patologia bancaria. Gli insegnamenti della crisi. Concezioni e creazioni fasciste. Milano, 1932. 620 p.
- \* Oehler, A.: Die Aufwertung der Sparguthaben der öffentlichen

- Sparkassen in Preussen. Bremen, 1932. 47 S.
- \*Oronulu, F.: La stabilisation monétaire en Roumanie. Paris, 1930. 217 p.
- \*Oster, I.: The conquest of gold. London, 1932. 142 p.
- \*Panjwac, B. T.: Les mouvements du dinar et burs effets. Quelques aspects de l'expérience monétaire yougoslave. Paris, 1930. 180 p.
- \*Perna, V.: L'intervents bancaris nelle operazion "in merci" Lineamenti di un corso di teoria bancaria. Napoli, 1932. 351 p.
- \*Pollak, M.: Bankensanierung und Bankenrekonstruktion. Brün, 1932. 43 S.
- \*Popesco Dăneţre, O.: Le marché monétaire et le mouvement de concentration et d'expansion des banques française depuis 1918 jusqu'à la fin de 1928. Bucarest, 1930. 131 p.
- \*Propheten in deutscher Krise. Das Wunderbare oder Die Verzanberten. Eine Sammlung. Hsg. von Rudolf Olden. Berlin, 1932. 336 S.
- \*Seiffert, H.: Führer durch das neue Devisenrecht. [Nach d. Stande vom 1. Juli, 1932.] Vollst. Textausg. d. Devisen-Verordnungen u. Richtlinien mit grossen Sachreg. u. einer Einf. f. d. prakt. Gebr. bearb. Berlin, 1932. 52 S.
- \*Stoneman, W. H.: The life and death of Ivar Kreuger. Indianapolis, 1932. 289 p.
- \*Vahle, K.: Der Einfluss diklierter Umrechnungskurse aufende Lebensversicherungs Verträge in Fremdwährung. Wien, 1932. 52 S.

- \*Wolf, H.: 40 Jahre Bankmann. Oldenburg, 1932. 159 S.
- \*Zucker, E.: "Standard gold and silver." The way out of the crisis. London, 1932. 88 p.
- Duiger, J. M.: Toward safer and stronger Banks. (Current History. 37, 5. 558-564. Feb. 1933.)
- Dörsing, H.: Das Bankwirtschaftliche Institut d. Wirtschaftswissenschaftlichen Fakultät der Universität Buenos Aires. (Z. f. Betriebswirtschaft. 10, 2. 117-123. Feb. 1933.)
- Gray, L. C.: Land speculation. (Encyclopaedia of the soc. sciences. Vol. IX. 64-70. Jan. 1933.)
- Moir, H.: Life insurance. (Encyclopaedia of the soc. sciences. Vol. IX. 462-472. Jan. 1933.)
- Raymond, A.: Technocracy offers a cure. (Current History. 37, 5. 525-531. Feb. 1933.)
- Robey, R. W.: The outlook for recovery. (Current History. 37, 5. 520-524. Feb. 1933.)
- Schulte, F., A. G. Black, W. G. Murray and M. Nadler: Land mortgage credit. (Encyclopaedia of the soc. sciences. Vol. IX. 43-52. Jan. 1933.)
- Seelig, E.: Lotteries. (Encyclopaedia of the soc. sciences. Vol. IX. 611-616. Jan. 1933.)
- Sieweking, H.: Personal loans. (Encyclopaedia of the soc. sciences. Vol. IX. 561-565. Jan. 1933.)
- Westerfeld, R. B.: Liquidity. (Encyclopaedia of the soc. sciences. Vol. IX. 491-495. Jan. 1933.)

〔世界經濟〕

\*日滿經濟の研究 蝦山政道著 菊判三三二頁 斯文書院  
 \*リットン報告附屬書 滿洲の諸問題及ポイコットに關する專門家の研究九編(一) 菊判九七二頁 國際聯盟協會發行  
 \*ゴムに於ける國際資本の對立(世界經濟、二卷二號、昭和八、一、三三—三九頁) 鍵本 協  
 \*戰債問題をめぐりて(世界經濟、二卷二號、昭和八、二、五七—七三頁) 南謙二外二氏  
 \*アメリカ財界の諸問題(世界經濟、二卷二號、昭和八、二、七一—一〇頁) 小島 精一  
 \*フランス資本の威力?(世界經濟、二卷二號、昭和八、二、一一—二二頁) 松本 信次  
 \*内外財界の動向(世界經濟、三卷二號、昭和八、二、一—六頁) 高木友三郎  
 \*世界貿易及海運界の最近情勢と其の將來の展望(世界經濟、二卷二號、昭和八、二、三〇—三七頁) 平野 常治  
 \*ジョン・ヘイの「門戶開放」宣言に於けるアメリカ帝國主義の二面(三田學會雜誌、二七卷二號、昭和八、二、三三—五三頁) 伊藤 秀一  
 \*弗の悲劇(改造、一五卷四號、昭和八、四、二九—三五頁) 有澤 廣巳  
 \*支那ポイコット論(中央公論、四八年四號、昭和八、四、三八—五〇頁) 高柳 賢三  
 \*第二次世界戦争と國際聯盟(中央公論、四八年三號、昭和八、三、一一—二〇頁) 蝦山 政道

弗王國の顛落(中央公論、四八年四號、昭和八、四、七一—八九頁) 阿部 勇  
 \*世界貨幣制度の危機(銀行通信錄、九五卷五六五號、昭和八、二、二二—二四八頁) グスタフ・カツセル  
 \*七月恐慌に現はれたる獨逸大銀行の整理(三) 銀行通信錄、九五卷、五六五號、昭和八、二、一九五—二〇六頁) 橋爪 明男  
 \*世界經濟會議の展望(世界經濟、二卷二號、昭和八、二、七四—八五頁) セー・エム・ケインズ、牧内正雄  
 \*世界經濟通貨會議準備委員會の報告(世界の勞働、一〇卷三號、昭和八、三、二七—三二頁) 國際勞働局東京支局  
 \*印度保護關稅の財政的地位(國民經濟雜誌、五四卷三號、昭和八、三、二〇七—二二二頁) 竹原寅之助  
 \*獨逸經濟會議(二) 完(法學論叢、二九卷三號、昭和八、三、八五—一一三頁) 藤 靜夫  
 \*各國經濟會議制度(法學論叢、二九卷三號、昭和八、三、一四六—一五一頁) 藤 靜夫  
 \*大陸政策の過去(早稻田政治經濟學雜誌、二九號、昭和八、三、五三—八一頁) 煙山專太郎  
 \*獨逸全國經濟委員會とその組織並機能(經濟集志、六卷一號、昭和八、三、九九—一三〇頁) 大森英治郎  
 \*世界經濟の動向より觀たる日滿經濟提携と特惠制度に就て(東亞經濟研究、一七卷一號、昭和八、一、四〇—五七頁) 國吉 省三  
 \*Haebler, A.: Contribution à l'étude de la rationalisation et la concurrence économique internationale. Paris, 1932. 112 p.  
 \*Dambé, Olo.: Die Wandlungen des französischen Aussenhandels in der Nachkriegszeit. Tübingen, 1932. 192 S.

- \* Deutschland muss exportieren! Eine Lebensfrage f. d. Unternehmer, d. Arbeiter. Berlin, 1932. 20 S.
- \* Sauer, E.: Recent trend in Canadian foreign exchange. Washington, 1932. 21p.
- \* Warmbold, H.: Rückzug aus der Weltwirtschaft? nach einem Vortr. in d. Dt. Weltwirtschaftl. Ges. am 18. Nov. 1932. Berlin, 1932. 19 S.
- Bielschowsky, H. H.: Der MacMillan-Report (Jahrbücher f. Nationalökonomie und Statistik. 138, 2. 225-261. Feb. 1933.)
- Gerold, J. T.: The war-debt controversy. (Current History. 37, 5. 585-588. Feb. 1933.)
- Hoover, C.: The strength of German capitalism. (Current History. 37, 5. 539-544. Feb. 1933.)
- Horwitz, H.: Der europäische Machtgedanke und seine Überwindung. (Sozialistische Monatshefte. 105-109. Feb. 1933.)
- Lutke, H.: New states and old in Dalmatia. (Fortnightly Review. 794. 214-230. Feb. 1933.)
- Marriot, J.: Commons control of finance. (Fortnightly Review. 794. 194-203. Feb. 1933.)
- Neame, L. E.: The crisis in South Africa. (The Nineteenth Century. 672, 113. 155-161. Feb. 1933.)
- Noel-Baker, P.: League of nations. (Encyclopaedia of the social sciences. Vol. IX. 287-295. Jan. 1933.)
- Rappard, W. E.: The League in relation to the world crisis. (Political science quarterly. 47, 4. 481-514. Dec. 1932.)
- Siegfried, A.: Letters from South America-I. (Fortnightly Review. 794. 137-157. Feb. 1933.)

最近經濟文獻

- Tarle, E.: Russland und die Kontinentalperre (Zeitschrift f. Gesamt. Statist. 94, 1. 69-106. Feb. 1933.)
- Untermann, E.: Eine Frucht des Amerikanentums. (Sozialistische Monatshefte. 114-120. Feb. 1933.)
- Williams, K., and G. Coleridge: Britain and Persia. I. The oil dispute. II. Britain and the Persian Gulf. (Fortnightly Review. 794. 173-193. Feb. 1933.)
- Yoshizawa, K.: A conversational commentary. (Contemporary Japan. 1, 4. 563-569. March 1933.)

### 【財政學】

- \* 赤字財政の將來 日本財政批判會編 四六判二九〇頁……  
 ……曉書院
- 最近の我國財政に就て(銀行通信錄、九五卷五六五號、昭和八・二・二二—二二二頁) 東京銀行集會所
- 景氣政策として租稅政策(國民經濟雜誌、五四卷三號、昭和八・三・九五—九九頁) 丸谷 喜市
- 法人所得の果進課稅(經濟論叢、三六卷三號、昭和八・三・二—二〇頁) 神戸 正雄
- 日本財政の行衛(中央公論、四八年四號、昭和八・四・二六—二七二頁) 郷 誠之助
- 我國民所得の構成と景氣變動(附國民經濟の動向(二))(經濟學論集、三卷三號、昭和八・二・二—一九頁) 土方 成美
- 地方財政最近の動向(經濟時報、四卷一三號、昭和八・三・三—一四三頁) 藤谷 謙二
- 非常時豫算の全貌(同志社論叢、四〇號、昭和八・三・六一—七一

一頁) 瀨川 次郎  
 地方財政調整交付金を批判す(經濟論叢、三六卷三號、昭和八、三、五三一―六五頁) 汐見 三郎  
 戦時公債には利子を附するな(東洋經濟、一五三一號、昭和八、二・一八、二七―二八頁) 田川大吉郎  
 増税の必然と税制改革の方向(早稻田政治經濟學雜誌、二九號、昭和八・三、八二―一二二頁) 阿部 賢一  
 個人所得の申告に就て(會計、三二卷三號、昭和八・三、八九―九六頁) 船田 勇  
 獨逸及佛蘭西の所得税(經濟論叢、三六卷三號、昭和八・三、三九―一五〇頁) 植井 象雄  
 「農村負債整理法案」の農家負債整理法(法學新報、四三卷三號、昭和八・三、一〇七―一四頁) 東井 金平  
 丁抹農家負債の減少(經濟時報、四卷一二號、昭和八・三、五三―六一頁) 小松 幸雄  
 深刻化するソ連の聯財政難(ソヴエト聯邦事情、四卷二號、昭和八・二、一五―二五頁) 原 龍三  
 \* Allusson, K.: Organisation des entreprises de travaux publics. Toul, 1932. 359 p.  
 \* Becker, W.: Haushaltsrechtliche Grundfragen in den Vereinigten Staaten von America unter bes. Bericks. des Spargedankens. o. O., 1932. 79, X S.  
 \* Festgabe für Hermann Grossmann zum 60. Geburtstag am 5. Oktober 1932. Steuerwirtschaftliche Probleme der Gegenwart. Hrsg. von P. Deutsch. Berlin, 1932. 235 S.  
 \* Gibble, F.: What America owes Europe. With foreword by H. Cox. London, 1932.

\* Klages, H.: Submissionskartelle. Mit einer Einf. in d. Submissionswesens. Stuttgart, 1932. X, 136 S.  
 \* Lefèvre, P.: La France et les comptes de guerre entre Berlin et Washington. Dettés fictives. Créances réelles. Le redressement. Préf. du compte de Saint-Sulaire. Paris, 1932. 178 p.  
 \* Steuergutscheine. Annl. Ausg. Berlin, 1932. 59 S.  
 \* Trumpler, H.: Die Reform des Haushaltsrechts im Reich und in Preussen. Kritik u. Vorschläge. Berlin, 1932. VII, 178 S.  
 \* Vanoni, E.: Natura ed interpretazione delle leggi tributarie. Padova, 1932. X, 302 p.  
 \* Abdé, K.: The emergency budget and inflation. (Contemp. Japan. 1, 4. 570-583. Mar. 1933.)  
 \* Bräuer, K.: Land taxation. (Encyclopaedia of the soc. sciences. Vol. IX. 70-73. Jan. 1933.)  
 \* Fessen, F.: Zur Neugestaltung der Gemeindefinanzwirtschaft. (Zeitschrift f. gemeint. Staatswiss. 94, 1. 39-69. Feb. 1933.)  
 \* Hansel, P.: Local finance. (Encyclopaedia of the soc. sciences. Vol. IX. 568-574. Jan. 1933.)  
 \* Jéze, G.: Intergovernmental loans. (Encyclopaedia of the soc. sciences. Vol. IX. 556-561. Jan. 1933.)  
 \* Magala, K.: Die abgeleiteten Einkommen. (Jahrbücher f. Nationalökonomie und Statistik. 138, 2. 161-204. Feb. 1933.)

【經濟經濟學】  
 \* 能率百話 上野陽一著 四六判三一〇頁 千倉書房  
 經營經濟學の領域より除外されたる家計經濟學(未定稿)(經

濟集志、六卷一號、昭和八・三、五二一七六頁) 宇尾野宗尊  
 我國主要企業經營の静的分析に關する一研究(下)(商學討究、  
 七卷下冊、昭和八・二、六四一九四頁) 西野嘉一郎  
 公企業の合理化に就て(經濟時報、四卷一二號、昭和八・三、一  
 二一二一頁) 竹中 龍雄  
 米國に於ける庶民金融機關の營業費の研究(經濟集志、六卷一  
 號、昭和八・三、一九三二一八頁) 井關 幸雄  
 職工の疲勞に關する考察(産業福利、八卷三號、昭和八・三、四  
 六一五〇頁) 佐久間千代吉  
 我國に於ける工場安全委員會規則の二、三の事例(産業福利、  
 八卷三號、昭和八・三、二二一三五頁) 社 會 局  
 産業災害の心理學的觀察(産業福利、八卷三號、昭和八・三、七  
 一八頁) 佐藤龜太郎  
 勞働時間問題の心理的考察(東京商科大学研究年報、商學研  
 究、第二輯、昭和八・二、一七五―二二七頁) 金子 弘  
 心身行作の呼吸に及ぼす影響に就いて(商業經濟論叢、一〇卷  
 下冊、昭和八・二、二一六―二五九頁) 内藤 四郎  
 均一値段營業に就て(經濟論叢、三六卷三號、昭和八・三、八四  
 一―一〇七頁) 大塚 一郎  
 女店員を中心とする百貨店の研究(經濟時報、四卷一二號、昭  
 和八・三、二二―三二頁) 星野周一郎  
 商業美術並に色彩と形態の研究(經濟集志、六卷一號、昭和八・  
 三、一五〇―一九二頁) 青木庄左衛門  
 會社の支店積送品と營業收益税(會計、三二卷三號、昭和八・  
 三、八三―八八頁) 中崎 重嗣  
 F. O. B 契約に於ける財産權の移轉と危險の負擔(商學討究、  
 七卷下冊、昭和八・二、三五―六三頁) 大谷 敏治  
 \* Bonnevile, J. H., and L. E. Dewey: Organizing and financ-

最近經濟文獻

ing business [based upon Elements of business finance by  
 J. H. Bonnevile]. New York, 1932. 468 p.  
 \* Bredt, O., u. B. Birnbaum: Branchenmässige Betriebs-Untersu-  
 chung. (Ein Beisp. aus d. Praxis d. Textilwirtschaft.) Dur-  
 chgeführt bei 8 Firmen d. Tuchgrosshandels im Auftr. d.  
 Reichskuratoriums f. Wirtschaftlichkeit u. der Vereinigung  
 Dt. Tuchgrosshändler e. V. Berlin, 1932. 103 S.  
 \* Casson, H. N.: How foremen can reduce costs. London, 1932.  
 321 p.  
 \* Gress, F.: Philosophie der Arbeit. Halle, 1932. 328 p.  
 \* Holzer, M.: Technik und Kapitalismus (Tatschriften.) Jena,  
 1932. 101 S.  
 \* Int. Arbeitsamt, Zweigamt Berlin: Die sozialen Auswirkungen  
 der Rationalisierung. Einführende Studien. Berlin, 1932. VII,  
 416 S.  
 \* Job analysis. A classified and annotated bibliography. New  
 York, 1932. 59 p.  
 \* Whitehead, H., and Staff: Report on a national survey of  
 retail selling practices. London, 1932. 67 p.  
 \* Willmore, A. W.: Business budgets, and budgetary control.  
 London, 1932. 241 p.  
 Purns, A. R.: The Process of Industrial Concentration. (Quar-  
 terly Journal of Economics. 47, 2, 277-311. Feb. 1933.)  
 Herfeld, H.: Die Kundenzahlung. (Z. f. Betriebswirtschaft. 10,  
 2, 106-109. Feb. 1933.)  
 Hoover, E. M.: The Location of the Shoe Industry in the  
 United States. (Quarterly Journal of Economics. 47, 2, 254-

276. Feb. 1933.)  
 Reithnberg, D. J.: Zur Charakteristik des Unfallverhütungsparks. (Betriebswirtschaft. 26, 2. 42-46. Feb. 1933.)  
 Rassele, K.: Mittelständische Privatwirtschaft. (Betriebswirtschaft. 26, 2. 29-33. Feb. 1933.)  
 Schönberg, M.: Sächliche und personale Betriebsstatistik in der Landwirtschaft. (Jahrbücher f. Nationalökonomie und Statistik. 138, 2. 262-275. Feb. 1933.)  
 Schumacher, H.: Location of industry. (Encyclopaedia of the soc. sciences. Vol. IX. 585-593. Jan. 1933.)  
 Watkins, M. W.: Large scale production. (Encyclopaedia of the soc. sciences. Vol. IX. 170-181. Jan. 1933.)  
 Weigmann, W.: Betriebswirtschaftliche Probleme der Elektrizitätswirtschaft. (Betriebswirtschaft. 26, 2. 39-42. Feb. 1933.)

【會計學】

貸借対照表機能の分化 (會計, 三二卷三號, 昭和八・三・一五—三二頁) 黒澤 清  
 法定準備金を繞る論争 (會計, 三二卷三號, 昭和八・三・三三—五六頁) 金田 實  
 物理的減價と生産高との關係 (會計, 三二卷三號, 昭和八・三・三〇—三二頁) 山邊 六郎  
 偶發債務を論ず (會計, 三二卷三號, 昭和八・三・六五—八二頁) 木村 彌藏  
 増價と法制 (商業經濟論叢, 一〇卷下冊, 昭和八・三・一四—一五三頁) 田中藤一郎  
 簿記上の取引に就て—その形態を中心として (明大商學論叢, 一三卷五號, 昭和八・二・一〇—二二五頁) 金 洵 植

商店會計—經費の記帳— (會計, 三二卷三號, 昭和八・三・一三—一三五頁) 門脇 逸司  
 外國爲替會計上の一疑點 (會計, 三二卷三號, 昭和八・三・一—四頁) 長谷川安兵衛  
 海野力太郎氏の「簿記學起原考」 (商學論集, 四卷, 昭和八・二・四〇—七—四二頁) 西垣 富治  
 貨物自動車運轉費の記録計算法 (會計, 三二卷三號, 昭和八・三・一八—一九頁) 加藤吉次郎  
 企業の信用經濟的觀察方法 (會計, 三二卷三號, 昭和八・三・五—七—六頁) 沼田 嘉穂  
 經營比率の標準化 (會計, 三二卷三號, 昭和八・三・九七—一〇六頁) 西野嘉一郎  
 我國主要電氣供給會社の經營比率研究 (會計, 三二卷三號, 昭和八・三・一〇七—一一九頁) 電氣協會東北支部  
 貸借対照表の再査定 (商學論集, 第四卷, 昭和八・二・二七一—三二頁) 西山 勝  
 會計監査事例の研究 (商業經濟論叢, 一〇卷下冊, 昭和八・二・一七—二〇三頁) 野本梯之助  
 \* Bilanzprüfer für den Jahresabschluss. Handelslexikon für Steuerrecht. Berlin-Grünwald, 1932. 388 S.  
 \* Czernak, E.: Selbstkostenberechnung in Schmiedebetrieben auf Zeitgrundlage. Düsseldorf, 1932. 10 S.  
 \* Feller, A.: Vertriebskosten-Planung. Pothop 1. W., 1932. 113 S.  
 \* Heitz, B.: Die Kraftbetriebskosten in der industriellen Unternehmung. Würzburg, 1931. 186 S.  
 \* Miller, M.: Die Berücksichtigung von Geldwertchwankungen

- in Buchhaltung und Bilanz. Nürnberg, 1932. 106 S.
- \* Rummel, K.: Die Kostenfunktion. Düsseldorf, 1932. 3 S. mit Abb.
- \* Rummel, K.: Einheitliche Kostenrechnung (Einheitskalkulation) Düsseldorf, 1932. 8 S.
- \* Schmidt, F. A. und E. Gerhardt: Nutz und Zweckbilanz. Birkenn. 72 S.
- \* Waidon, H. J.: Cost Accounting and Costing Methods. 1932. 411 p.
- \* Wirtschaftlichkeitsberechnungen. RKW-Veröffentlichungen. Nr. 82. Stuttgart. 48 S.
- \* Zeidler, E.: Was ein Buchhalter kennen muss, wenn er erfolgreich sein will. Leipzig, 1932.
- Formblätter für den Jahresabschluss von Hypothekendarlehen (Betriebswirtschaft. 26, 2. 46-49. Feb. 1933.)
- Formblätter für den Jahresabschluss von Kreditbanken (Betriebswirtschaft. 26, 2. 49-50. Feb. 1933.)
- Formblätter für den Jahresabschluss von Bahnen des allgemeinen Verkehrs und nebenbahnähnlichen Kleinbahnen. (Betriebswirtschaft. 26, 2. 50-52. Feb. 1933.)
- Formblätter für den Jahresabschluss von Strassenbahnen und strassenbahnähnlichen Kleinbahnen. (Betriebswirtschaft. 26, 2. 52-53. Feb. 1933.)
- Isaac, A.: Die Betriebsstatistik als Mittel und Voraussetzung der Revisionsstätigkeit. (Z. f. Betriebswirtschaft. 10, 2. 102-106. Feb. 1933.)
- Kokkalis, A.: Ist der Gewinn auf Grund der Anschaffungs-

- preise festzustellen? (Z. f. Betriebswirtschaft. 10, 2. 109-111. Feb. 1933.)
- Ruberg, C.: Aufwands und Kassenrechnung im privaten Haushalt (Z. f. Betriebswirtschaft. 10, 2. 65-76. Feb. 1933.)
- Trauth, G.: Der Absatzzvorschlag. (Z. f. Betriebswirtschaft. 10, 2. 76-102. Feb. 1933.)
- Ubricht, R.: Gewinnrealisierung bei Tauschvorgängen im Einkommensteuergesetz. (Z. f. Betriebswirtschaft. 10, 2. 111-116. Feb. 1933.)

【社會學】

- \* 農村社會學史 鈴木榮太郎著 菊判三三四頁 刀江書院
- \* 史的唯物論第一分冊(辯證法的唯物論) ラリツエツイッチ編 永田廣志譯 菊判二二七頁 共 生 閣
- \* 史的唯物論 (第三分冊) ミーナム、ラズウモンスキ監修 廣島定吉・直井武夫譯 四六判二四二頁 ナウカ社
- \* 國家と社會(社會文庫) ノーランドリンヒ・レンツ著 小田垣光之輔譯 四六判三二二頁 日本評論社
- トインチェ・イデオロギートについて(唯物論研究、五號、昭和八・三、四七一六三頁) アドラーキー
- 史的唯物論について(史學、一卷四號、一九一五七頁)…………… 加山 哲二
- 唯物論の哲學的吟味(理想、三八號、昭和八・三、一〇三一—一九頁) 永澤 芳夫
- 實踐的唯物論の哲學的基礎(理想、三八號、昭和八・三、五一—七頁) 戸坂 潤

實踐的唯物論から辨證法的存在論へ(理想、三八號、昭和八・三、一五二—一六四頁) 大江精志郎  
 現代唯物論の主張(理想、三八號、昭和八・三、二八一—四四頁) 廣島 定吉  
 觀念論の現實形態(理想、三八號、昭和八・三、四五—六三頁) 船山 信一  
 現代觀念論の立場(理想、三八號、昭和八・三、八二—一二二頁) 高山 岩男  
 レーニンの宗教批判(唯物論研究、第五號、昭和八・三、八九—一〇三頁) 高橋 恒雄  
 全體主義について(シュパンの全體主義)(哲學、第十輯、昭和八・二、一三五—一七一頁) 向井 鏞一  
 全體主義の國家觀(法學新報、四三卷三號、昭和八・三、一一九—一二九頁) 柴田甲四郎  
 國家理論に於ける文化的危機—ズメンド、ハウプト、シュターハル及びクヴェルヴァインのファッシズム哲學—(理想、三八號、昭和八・三、一一〇—一三九頁) 今中 次麿  
 儒教思想を根基とする社會本質論とオットマン・ハイマー氏國家論批判(商學論集、第四卷、昭和八・二、一一九—六頁) 葛西 千秋  
 生物學におけるダーウイン的課題—歴史的時間、特に生物史的時間の問題として(上)(唯物論研究、五號、昭和八・三、五一—二二頁) 梯 明秀  
 動物の家畜化に就いて(唯物論研究、五號、昭和八・三、二二—三五頁) 神戸 勇  
 地理學批判と自然辨證法(社會、二卷三號、昭和八・三、一一—一頁) 小原 敬士  
 \* Ahlberg, A.: Social psykologi. Massans och gruppens, nations

och klassens slystiv. Stockholm, 1932. 200 p.  
 \* Bann, G.: Nach dem Nihilismus. Berlin, 1932, 163 S.  
 \* Bötcher, A.: Das Scheinglück der Technik. Weimar, 1932. VII, 117 S.  
 \* Fehr, B.: Das England von heute. Kulturprobleme. Denkförmern. Schritium. Leipzig, 1932. 99 S.  
 \* Foerster, F. W.: Weltkrise und Seelenkrise. Berlin-Braunschwenweg, 1932. 117 S.  
 \* Hegel nel centenario della sua morte. Pubbl. a cura della facoltà di filosofia dell' univ. cattolica del Sacro Cuoro. Milano, 1932. XV, 395 p.  
 \* Heilmann, E.: Sozialwissenschaft und Wirklichkeit. 2 soziolog. Vorträge. Tübingen, 1932. 66 S.  
 \* Jostock, P.: Der deutsche Katholizismus und die Überwindung des Kapitalismus. Eine ideengeschichtliche Skizze. Regensburg, 1932. 216 S.  
 \* Kotsovsky, D.: Le problème de la violence en sociologie. Paris, 1932. 11 p.  
 \* Kultur und Politik. Hsg.: Johann Stanz. Leipzig, 1932. 206 S.  
 \* Marcuse, A.: Die Geschichtsphilosophie Auguste Comtes. Stuttgart, 1932. XII, 182 S.  
 \* Marica, G. E.: Émile Durkheim. Soziologie u. Soziologismus. Jena, 1932. VIII, 174 S.  
 \* Murphy, G. and F. Jensen: Approaches to personality; some contemporary conceptions used in psychology and psychiatry. Supplement by John Levy. New York, 1932. 442 p.

\* Die neue Gesellschaft. Veröff. d. Klagenfurter Soziologenrunde  
 "Die neue Gesellschaft." Verantw.: Philipp Dugeling. Klagenfurt, 1932. 126 S.

\* Radin, P.: Social anthropology. London, 1932. 444 p.

Borkenau, F.: Zur Soziologie des Faschismus. (Archiv f. Sozialwiss. u. Sozialpolitik. 68, 5. 513-547. Feb. 1933.)

Craven, I.: Leisure. (Encyclopaedia of the soc. sciences. Vol. IX. 402-406. Jan. 1933.)

Gurwitsch, A.: Zur Bedeutung der Prädestinationslehre für die Ausbildung des "kapitalistischen Geistes." (Archiv f. Sozialwiss. u. Sozialpolitik. 68, 5. 616-623. Feb. 1933.)

Monbert, P.: Neuere Erscheinungen zur Bevölkerungslehre und Bevölkerungsstatistik. (Archiv f. Sozialwiss. u. Sozialpolitik. 68, 5. 594-615. Feb. 1933.)

Fessmann G.: Wie geschlechtssoziale Struktur der primitiven Kulturen. (Sozialistische Monatshefte. 109-114. Feb. 1933.)

Wilken, F.: Die Soziologische Gesellschafts- und Wirtschaftslehre. (Z. f. gesamt Staatswiss. 94, 1. 121-133. Feb. 1933.)

Zwiedneek-Sidenhorst, O. von.: Soziologie der Primitiven. (Z. f. gesamt Staatswiss. 94, 1. 107-114. Feb. 1933.)

【社會問題】

\* 最近社會思想の展望、陶山務著 四六判二八四頁……… 弘學館

\* 日本農業問題講話 青木惠一著 四六判一八一頁 共 生 閣

\* フランシズムの政治理論 アルフレド・ロッコ著 長崎太郎譯 四六判九三頁 長崎書店

\* 共産黨への斷案 林逸郎編 四六判 愛國新聞社

最近經濟文獻

マルクス死後五十年(改造、一五卷三號及四號、昭和八・三、及び四、二一―一七頁、九八―一二三頁) 小泉 信三

マルクス死後五十年(理想、三八號、昭和八・三、一六五―一六七頁) 服部 之總

マルクシズムの爲めの闘争五十年(中央公論、四八年三號、昭和八・三、二一―六五頁) 平野義太郎

吾國に於けるマルクシズムの發達(改造、一五卷三號、昭和八・三、二九―三七頁) 山川 均

マルクスの生涯から(改造、一五卷三號、昭和八・三、一八一―二八頁) 石濱 知行

マルクスの遺産(改造、一五卷三號、昭和八・三、三八―五二頁) 向坂 逸郎

經濟民主主義の諸問題(社會政策時報、一五〇號、昭和八・三、五七―七三頁) 磯崎 俊次

資本主義と經濟闘争(社會政策時報、一五〇號、昭和八・三、七四―九三頁) 溜島 武雄

印度支那の國民運動と社會運動との交流、東亞經濟研究、一七卷一號、昭和八・一、七―一四頁) 向井 章

現代の日本の機械文化(經濟時報、四卷、一二號、昭和八・三、一―一二頁) 關 英吉

滿洲における支那人の人口と支那の文化について(東亞經濟研究、一七卷一號、昭和八・一、二八―三九頁) 矢野 仁一

ドイツ國民社會主義の經濟觀(三田學會雜誌、二七卷三號、昭和八・三、一―四七頁) 加田 哲二

フランシズムの階級協調政策(承前)(早稻田政治經濟學雜誌、二九號、昭和八・三、一六―一七一頁) 平田富太郎

實際政治に於けるフランシズム(中央公論、四八年三號、昭和八・

三、六六一—七六頁) 新明 正道  
 吾國小作料の地代範疇について(社會、二卷三號、昭和八・三、二二—三〇頁) 落合 洋三  
 支那の商人資本及地主と農民(東亞經濟研究、一七卷一號、昭和八・一、一七〇—一八〇頁) 陶希聖、米澤秀夫譯  
 『北海歸り』の研究(社會政策時報、一五〇號、昭和八・三、一三八—一四五頁) 河村 靜観  
 ソ聯共產黨の清黨(ソヴェート聯邦事情、四卷三號、昭和八・三、二〇—四一—〇八頁) 山 田  
 ソ聯最近の勞働事情(ソヴェート聯邦事情、四卷二號、昭和八・二、三九—四八頁) 高橋 克巳  
 米國勞働聯合の第五十二回大會(世界の勞働、一〇卷三號、昭和八・三、五〇—五四頁) 國際勞働局東京支局  
 商業使用人組合論(中)(社會政策時報、一五〇號、昭和八・三、四〇—五八頁) 井上 貞藏  
 我國最近の勞働事情及その爭議狀態について(産業福利、八卷三號、昭和八・三、五一—七二頁) 楠原祖一郎  
 職業婦人の勞働生活條件(大原社會問題研究所雜誌、一〇卷一號、昭和八・三、一五三—一七九頁) 森戸 辰男  
 人口増加の推定(上)(社會政策時報、一五〇號、昭和八・三、一八一—三九頁) 左右田武夫  
 資本主義の發展と商業使用人制度(經濟集志、六卷一號、昭和八・三、一一—二七頁) 山田 秀雄  
 右さ左からのテロリズム(中央公論、四八年三號、昭和八・三、八三—九三頁) 山川 均  
 小學教員の生活問題(改造、一五卷四號、昭和八・四、六六一—六七頁) 鈴木茂三郎

\* Arps, L.: Karl Marjos Organisation der Arbeit. Betrachtungen zu d. föderalist. Ideen. Karl Marjos Zewen i. Hannover, 1932. 80 S.  
 \* Badayev, A.: The Bolsheviks in the Tsarist Duma. With an article by Lenin on the work and trial of the Bolshevist group in the Duma. Introd. by Em. Yaroslavsky. New York, 1932. 265 p.  
 \* Bonlter, p.: Adolf Hitler. Das Werden einer Volksbewegung. Lübeck, 1932. 45 S.  
 \* Büchner, J.: Kampf gegen Provokation und Spitzelerei. Hamburg-altona, 1932. 79 S.  
 \* Eckerhart, K.: Adolf Hitler. Ein Volksbuch. Gotha, 1932. 53 S.  
 \* Flesch, A.: Die "b. freie" Frau in der UdSSR. Berlin, 1932. 74 S.  
 \* Glittin, J. L., C. G. Dittmer and R. J. Colbert: Social problems. Rev. ed. New York, 1932. 576 p.  
 \* Gorky, M.: Days with Lenin. New York, 1932. 64 p.  
 \* Heiden, K.: Geschichte des Nationalsozialismus. Die Karriere einer Idee. Berlin, 1932. 296 S.  
 \* Hochdorf, M.: August Bebel. Geschichte einer polit. Vernunft. Berlin, 1932. 358 S.  
 \* Klotz, A.: Soziale und kulturelle Probleme der Zeit. Dokumente u. Materialsammlung. Neue Folge. Innsbruck, 1932. 292 S.  
 \* Leichter, O.: Ende des demokratischen Sozialismus? Ein offenes Wort über d. dt. Lehren. Wien, 1932. 38 S.  
 \* Lenin, N.: Beginn der Revolution in Russland (Natalo revoliucii v Rossii) Deutsch von A. Klein. Engels, ASRRDWD.

1932. 129 S.
- \* Lenin, N.: Über die Pariser Kommune. Mit einem Vorw. von Paul Braun. Moskau, 1932. 79 S.
  - \* Lenin, N.: Zwei Taktiken der Sozialdemokratie in der demokratischen Revolution. (Pervaja russkaja revoljucija 1905-1906 g.) Geschrieben in d. 1. Hälfte Juni 1905 Engels, ASRR-dWD, 1932. 12 S.
  - \* Lockhart, R. H. B.: Memoirs of a British Agent. The author's early life in many lands and of his official mission to Moscow in 1918. London, 1932. 355 p.
  - \* Norton, J. L.: Trade-union policies in the Massachusettes shoe industry. 1919-1929. New York, 1932. 377 p.
  - \* Oethold, F.: Die Schuld der Sozialdemokratie. Die Zerstörung von Staat u. Wirtschaft durch d. Marxismus. Berlin, 1932. 264 S.
  - \* Patnackij, O.: Die Bolschewisierung der kommunistischen Parteien der kapitalistischen Länder durch Überwindung der sozialdemokratischen Traditionen. Bearb. Stenogramm d. Berichtes auf d. Beratung d. Lehrer f. Partiaufbau an d. int. kommunist. Parteischulen. Hamburg-Altona, 1932. 53 S.
  - \* Rieker, K.: Das Wirtschaftsprogramm des Nationalsozialismus. Berlin, 1932. 74 S.
  - \* Riggin, C. L.: La donna della nuova Italia. Firenze, 1932. 87 p.
  - \* Ritter, W.: Mit Adolf Hitler durch Kampf zum Sieg. 100 Bilder aus d. nationalsozialist. Bewegung mit einem Vorw. u. ertl. Text zu den Bildern. Leipzig, 1932. 47 S.
  - \* Scanlon, J.: Decline and fall of the Labour Party. Pref. by J.

- Maxton. London, 1932. 251 p.
- \* Sommerfeldt, M. H.: Göring, was fällt Ihnen ein! Eine Lebensskizze. Berlin, 1932. 60 S.
  - \* Stalin, J. V.: Zu einigen Fragen der Geschichte des Bolschewismus (O nekotorých voprosach istorii bol'ševizma). Brief an d. Redaktion der Zeitschr. "Proletarskaja Revoluzija". Engels, ASRRdWD, 1932. 12 S.
  - \* Tempel, W.: Der Aufbau der Staatsgewalt im Faschistischen Italien. als Anh.: Die wichtigsten Faschist Grundgesetze seit 1922 u. d. Faschist Lehre von Berlutti, vom Verf. übers. Zwönitz, 1932. VIII, 129 S.
  - \* Walter, E.: Die Arbeitergewerkschaften in Lettland. Riga, 1932. 50 p.
  - \* Webb, S., and B. Webb.: Methods of social study. London, 1932. 259 p.
  - \* Weisauer, L.: Schicksal des deutschen Nationalismus. Berlin, 1932. 103 S.
  - Bach, O.: Gewerkschaftsbewegung. (Sozialistisch Monatshefte. 135-139. Feb. 1933.)
  - Beckerath, E. v.: Wirtschaftsverfassung des Faschismus. (Schmollers Jahrbuch. 56, 6. Festgabe f. W. Sombart. 347-362. Dez. 1932.)
  - Berkenkopf, P.: Das Wirtschaftssystem Sowjetrusslands. (Schmollers Jahrbuch. 56, 6. Festgabe f. W. Sombart. 382-397. Dez. 1932.)
  - Beyer, G.: Die kathol. Ständeidee und der Sozialismus. (Die Gesellschaft. 10, 2. 103-125. Feb. 1933.)

Cadlin, G. E. G.: British labor moves left. (Current History. 37, 5. 551-557. Feb. 1933.)  
 Coker, F. W.: Lynching. (Encyclopaedia of the soc. sciences, Vol. IX. 639-643. Jan. 1933.)  
 Decker, G.: Bekennnisse der Sozialdemokratie. (Die Gesellschaft. 10, 2. 89-102. Feb. 1933.)  
 Haebler, R. G.: Der Kampf um das Badische Konkordat: (Die Gesellschaft. 10, 2. 124-131. Feb. 1933.)  
 Hamburger, E.: Der politische Standort des Staatsgerichtshofs. (Die Gesellschaft. 10, 2. 132-140. Feb. 1933.)  
 Hasselmann, G.: Genossenschaftsbewegung (Sozialistische Monatshefte. 140-142. Feb. 1933.)  
 Hindle, W.: A dictatorship near its crisis. (Fortnightly Review. 794-231-240. Feb. 1933.)  
 Hohman, E. P.: Longshoremen. (Encyclopaedia of the soc. sciences Vol. IX. 606-609. Jan. 1933.)  
 Kautsky, K.: Heinrich Braun. (Die Gesellschaft. 10, 2. 155-172. Feb. 1933.)  
 Lovejoy, O. R.: America's wandering boys. (Current History. 37, 5. 565-570. Feb. 1933.)  
 Meriam, R. S.: Unemployment Reserves: Some Questions of Principle. (Quarterly Journal of Economics. 47, 2. 312-336. Feb. 1933.)  
 Mierendorf, C.: Sozialismus in Front. (Sozialistische Monatshefte. 87-89. Feb. 1933.)  
 Quessel, W.: Statius Programmklärung (Sozialistische Monatshefte. 100-104. Feb. 1933.)

Webb, S.: Is Soviet Russia a Democracy? (Current History. 37, 5. 532-538. Feb. 1933.)

【社會政策】

\* 勞働法、下巻、ポール・ピック著 協調會譯 菊判八二〇頁  
 \* 勞働法規及社會法規 柴山義彦編著 (特別法規・判例・學說全集、第一卷) 菊判七二二頁 常磐書房  
 \* 社會保險要論 清水玄著 菊判二九八頁 日本評論社  
 \* 職業紹介法審議錄 滑川豊水編 菊判八五頁 平野書房  
 \* 思想犯罪取締法要論 大竹武七郎著 四六判二七三頁  
 \* 社會問題と社會事業 安井誠一郎著 菊判三三三頁 新光閣  
 \* 社會事業史 S・A・キニン著 三浦精翁譯 四六判二〇三頁 三省堂  
 \* 異常兒童教育三十年 脇田良吉著 菊判三〇〇頁 文部書院  
 \* 年少者就職の豫備的知識 鈴木舜一著 四六判二二〇頁 京都・日乃丸會  
 \* 現代都市文化批判 伊福部隆輝著 四六判三四〇頁 寶文館  
 \* 舊社會政策の没落—新社會政策論序說—(三川學會雜誌、二七卷三號、昭和八・三、四九—七八頁) 奧井復太郎  
 \* 勞働法の指導原理—ポットホッフの思想とこれに對する批判—(法律論叢、一二卷二號、昭和八・二、一七一—三二頁) 奧井復太郎

..... 森山武市郎  
 労働立法のフアンション化トドイツ労働裁判所の判決を中心として(改造、一五卷四號、昭和八・四、五四一七頁).....  
 ..... 津曲藏之丞  
 我國「労働契約法典」私案(東京商科大学研究年報、法學研究第二輯、昭和八・三、八七一—二〇頁)..... 孫田 秀春  
 労働賃銀法に就いて—殊にオーストラリア及びニュージーランドに於ける—(商學論集、第四卷、昭和八・二、三一三—三六三頁)..... 茂木 修三  
 労働者補償法の基礎理論(一)(法學新報、四三卷三號、昭和八・三、三一—五二頁)..... 水島密之亮  
 身元保証契約上の諸問題(商學論集、第四卷、昭和八・二、二一一—二七〇頁)..... 松山 貞夫  
 工場監督覺帖(八)(産業福利、八卷三號、昭和八・三、七三—八二頁)..... 矢野 兼三  
 最近のソヴェート強行労働政策とその根拠(ソヴェート聯邦事情、四卷三號、昭和八・二、二六一—三九頁)..... 三島 隆  
 争議調停及び仲裁の諸問題(下)(世界の労働、一〇卷三號、昭和八・三、一一—三三頁)..... 國際労働局東京支局  
 ニュージブラントに於ける和解・仲裁制度の改正(法學新報、四三卷三號、昭和八・三、一一五—一二七頁)..... 東井 金平  
 労働者失業共済施設に就て(社會事業、一六卷一—號、昭和八・二、一六一—二二頁)..... 森田 良雄  
 労働時間短縮に關する準備會議(世界の労働、一〇卷三號、昭和八・三、一四—二三頁)..... 國際労働局東京支局  
 工場診断制度の創設に就いて(國民經濟雜誌、五四卷三號、昭和八・三、五九—七九頁)..... 平井泰太郎

最近經濟文獻

ロシアの計畫經濟に於ける獎勵方法について(應用心理研究、一巻二號、昭和八・二、一一—二二頁)..... 上野 陽一  
 英國失業保險の産業に及ぼす影響—生産費並びに労働移動に關する若干の觀察—(社會政策時報、一五〇號、昭和八・三、二〇—二七頁)..... 子安 浩  
 健康保險の諸問題(三)(社會事業、一六卷一—號、昭和八・二、八六—九八頁)..... 石井 通則  
 社會事業交換に關する問題一二(社會事業、一六一—號、昭和八・二、八一—九五頁)..... 津田 正夫  
 社會事業の町總代會への進出(社會事業、一六卷一—號、昭和八・二、二一—七頁)..... 大石 三良  
 町村社會事業促進の急務とその指導に就て(社會事業、一六卷一—號、昭和八・二、五八—八五頁)賀來才二郎・打尾忠治・篠崎篤三・草葉隆圓・荻野憲祐  
 農村娛樂問題考察の基底(大原社會問題研究所雜誌、一〇卷一—號、昭和八・三、一一—三〇頁)..... 權田保之助  
 フランス衛生行政組織に就て(日佛文化、新卷三輯、昭和八・三、一一五—一四七頁)..... 城井 尙義  
 驅療法による保護少年の性能改善(一)(社會事業、一六卷一—號、昭和八・二、九九—一一〇頁)..... 松岡眞太郎  
 川口鑄物業の實際(中)(社會政策時報、一五〇號、昭和八・三、一一三—一三七頁)..... 石原 太藏  
 如何にして新市會の構成を善くすべきか、大東京市會總選舉を前にして識者の意見を聴く(都市問題、一六卷三號、昭和八・三、三三—九九頁)..... 土方學外八十三氏  
 東京都の區制論(東京都の自治組織論(下))—東京都制論後篇續—(都市問題、一六卷三號、昭和八・三、一〇三—一四七頁)

- .....池田 宏  
 大東京市會選舉に關する當局宛建議(都市問題、一六卷三號、昭和八・三、三八一—三三八頁) 東京市政調査會  
 大東京市政の二瞥—大東京市會最初の總選舉の意義—(都市問題、一六卷三號、昭和八・三、二九五—三二二頁).....東京市政調査會  
 東京市會總選舉に關する各方面の意見—(都市問題、一六卷三號、昭和八・三、二五三—二五九頁) 東京市政調査會  
 東京市會政黨の消長とその市政綱領概観(都市問題、一六卷三號、昭和八・三、二八九—二九四頁) 小田 忠夫  
 \* Armstrong, B. N.: Insuring the essentials. Minimum wage plus social insurance—a living wage program. New York, 1932. 717 p.  
 \* Auerbach, H.: Nichtorganisierte und Tarifvertrag. Unter Berücks. d. kommenden Tarifrechtsreform. Erlurt, 1932. 105 S.  
 \* Beruflicher Bildungsweg, berufliche Schulbahn. Bearb. von einem Vorstandsausschuss d. L. S. B. Leipzig, 1932. VIII, 188. S., 75 Abb. (Untersuchungen u. Berichte über Fragen d. berufl. Schulwesens. 3.)  
 \* Beyer, C. E. M.: History of labor legislation for women in three states. Washington, 1932. 143 p. (U. S. Women's Bureau. Bull. 66, 1.)  
 \* Brezina, E.: Die gewerblichen Vergiftungen und ihre Bekämpfung. Ein Fuch. f. Ärzte, Amtsärzte, industrielle Betriebsleiter u. Arbeiterärzte. Stuttgart, 1932. VIII, 288 S.

- \* British Experience with unemployment insurance. A summary of evidence taken by the Royal Commission on unemployment insurance. P. 2. Extent and character of the British unemployment problem. New York, 1932. 50 p.  
 \* Bühnig, E. u. E. Franke: Die Vorschriften zur Auflockerung des Tarifrechts. Verordnung d. Reichsregierung zur Vornehmung u. Erhaltung d. Arbeitslosigkeit vom 5. Sept. 1932 u. Durchführungsvorordnungen d. Reichsarbeitsministers nebst Erl. Berlin, 1932. 56 S.  
 \* Correll, M.: State requirements for industrial lighting. A handbook for the protection of women workers, showing lighting standards and practices. Washington, 1932. 62 p. (U. S. Bureau. Bull. 94.)  
 \* Ehrmann, H.: Der mehrgliedrige Tarifvertrag. Mannheim, 1932. XII, 77 S. (Abh. z. bürgerl., Handels- u. Arbeitsrecht. 8.)  
 \* Ertz, J.-H.: Die Betriebsstilllegung in der Rechtsprechung des Reichsarbeitsgerichts Köln-Kalk, 1932. X, 53 S.  
 \* Die Eugenik im Dienste der Volkswohlfahrt. Bericht über d. Verhandlungen eines zusetzten Ausschusses d. Preuss. Landgesundheitsrats vom 2. Juli 1932. Berlin, 1932. 112 S.  
 \* Freudiger, H.: Le problème des loyers en Suisse. Conférence. Brugg, 1932. 62 p.  
 \* Führer durch das deutsche Bildungswesen, hrsg. vom Zentralinst. f. Erziehung u. Unterricht, Berlin. 2. Berufs- u. Fachschulen. Zugest. von Hermann v. Seefeld. I angensatz, 1932. 55 S.  
 \* Götz, S.: Grundlagen und Voraussetzungen der heutigen Wohl-

- fahrtsarbeit. Berlin, 1932. VI, 59 S.
- \*Graham, F. D.: The abolition of unemployment. Princeton, N. J., 1932. 107 p.
- \*Gutachten über die Durchführung der Hilfsbedürftigkeitsprüfung in der Arbeitslosenversicherung und Krisenfürsorge durch die Gemeinden (§ 172 Abs. 3 AVAVG. in d. Fassung der Not VO. vom 14. 6. 1932), erstattet durch den Prüfungsdienst bei der Hauptstelle der Reichsanstalt für Arbeitsvermittlung und Arbeitslosenversicherung. Berlin, 1932. 60 S.
- \*Hammerl, J., u. F. Keller: Der Freiwillige Arbeitsdienst in Österreich. Wien, 1932. 97 S.
- \*Hansen, A. M. and others: An analysis of three unemployment surveys in Minneapolis, St. Paul, and Duluth. Minneapolis, 1932. 19 p.
- \*Hospital Almoners' Assoc.: The Hospital almoner. Hospital social service in Great Britain. London, 1932. 85 p.
- \*Hummel, T.: Die Dynamik der Bodenpreise im Kanton Basel seit 1869. Eine sozialpolit. Betrachtung. Basel, 1932. 179 S.
- \*Industrial Commission, Division of Safety and Hygiene. State of Ohio: Proceedings of the 5 th All-Ohio Safety Congress, Columbus, April 19-21, 1932. Columbia, 1932. 662 p.
- \*Int. Arbeitsamt: Pneumokokkosen. Literaturverzeichnis. Genf, 1932. VIII, 76 S. (Stud. u. Berichte. F, 15.)
- \*Kaufmann, L.: Warum Akkordarbeit in der Sowjetunion? Die neue Lohnpolitik in d. Sowjetbetrieben. Mit einem Anh.: Umgestaltung d. Arbeitslohnsystems in Kohlenbergbau u. in

- d. Hüttenindustrie. Übers.: Jachnin, Merin, Kagan. Moskau, 1932. 67 S.
- \*Leitfaden für ein Arbeitsbeschaffungsprogramm zur Besehung der Arbeitslosigkeit. Hrg. v. Verb. d. Preuss. Landgemeinden. Berlin, 1932. 12 S.
- \*Müller, R.: Ein deutscher Dreijähriges-Plan zur Besehung der Arbeitslosigkeit. Staufen, 1932. 47 S.
- \*Nat. Ind. Conf. Board: Shorter work periods in industry. New York, 1932. VII, 56 p.
- \*Oldenop, I.: Die Überwindung der Arbeitslosigkeit. (Eine Mahnung an d. Reichsregierung.) Hannover, 1932. 22 S.
- \*Ortlieb, K.: Das Wesen des Zwangsstarifs. Stuttgart, 1932. 90 S.
- \*Report of Royal Commission on unemployment insurance. London, 1932. (Cmd. 4185.)
- \*Rhein, R.: Les allocations familiales obligatoires-le régime de la loi du 11 mars 1932. Paris, 1932. 202 p.
- \*Sieger, J.: D. r. stand der Versicherungsfrage. Bern, 1932. 26 S.
- \*Stump, F.: Rationalisierung und Lohnpolitik. Ein Beitr. z. Unt. d. Grundlagen u. d. Entwicklung d. dt. Lohnpolitik nach dem Kriege. Darmstadt, 1932. 119 S.
- \*Union des industries métallurgiques et minières, de la construction mécanique électrique et métallique, et des industries qui s'y attachent. Manuel de législation sociale ouvrière et fiscale. Texte et Commentaires. 2. éd. Vannes, 1932. XXXVI, 511 p.

\* Wagner, R. F., and C. A. Beard: What can government do to prevent and relieve unemployment? Chicago, 1932. 10 p.  
 \* Webb, S., and B. Webb: Methods of social study. London, 1932. 259 p.  
 \* Wietfeldt, W.: Senkung der Unfallkosten. Berlin, 1932. 96 S.  
 \* Williams, P.: The purchase of medical care through fixed periodic payment. New York, 1932. 308 p.  
 \* Anderson, N.: Lodging houses. (Encyclopaedia of the social sciences. Vol. IX. 595-598. Jan. 1933.)  
 \* Braun, M. S.: Schwesternschaften und Aufgaben internationaler Lohnkostenvergleiche. (Archiv f. Sozialwiss. u. Sozialpolitik. 68, 5. 578-593. Feb. 1933.)  
 \* Maguire, J. M.: Legal aid. (Encyclopaedia of the social sciences. Vol. IX. 319-324. Jan. 1933.)

〔統計・年鑑〕

\* 東洋經濟、株界二十年 四六倍判二〇四頁 東洋經濟新報社  
 \* シルク年鑑 昭和八年 四六判九一頁 シルク社  
 \* 昭和七年史 菊判七九七頁 年史刊行會  
 \* 全日本産業大觀 菊判 大阪朝日新聞社  
 \* 三度我々社統計を觀察す(明大商學論叢、一三卷五號、昭和八、二、九五—一〇〇頁) 橋本 良平  
 \* ケトラー直後の英佛統計學(二)(經濟論叢、三六卷三號、昭和八、三、三八—五三頁) 財部 靜治  
 \* 農業統計(其の四)(ソヴェート聯邦事情四卷三號、昭和八、三、

一八七一—一八九頁) 南滿洲鐵道株式會社經濟調查會  
 世界經濟統計資料(商業經濟論叢、一〇卷下冊、昭和八、二、二八四—二九七頁) 名古屋高商産業調査室  
 農業統計(其の三)(ソヴェート聯邦事情、四卷二號、昭和八、二、一四九—一五三頁) 南滿洲鐵道株式會社經濟調查會  
 \* Beitrag für Handelsstatistik. Zusammensetzung nach d. Stande vom 1. Juli 1930. Wien, 1930. 70 S.  
 \* Connor, L. R.: Statistics in theory and practice. London, 1932. 387 p.  
 \* Kuczynski, R. R.: Fertility and reproduction. Methods of measuring the balance of birth and death. N. Y., 1932. 94 p.  
 \* Ist. centr. di statistica del regno d'Italia. Atti del Consiglio superiore di statistica. Sessione ordinaria 9-10 gennaio 1931. Verbali delle sedute e relazioni illustrative dell' attivita dell' Istituto centrale di Statistica dal novembre 1929 ai novembre 1930. Roma, 1932. 329 p.  
 \* Statistische Uebersichten über die Wirtschaftslage einzelner Länder. (Jahrbücher f. Nationalökonomie und Statistik. 138, 2. 276-286. Feb. 1933.)

前號(第二十七卷) 目次

- ドイツ國民社會主義の經濟觀 加田 哲二
- 舊社會政策の沒落 奥井復太郎  
— 新社會政策論序説 —
- 我國農業に於ける封建的性質に  
ついて 小池 基之
- 最近經濟文獻

●一冊定價金五拾錢 郵税金壹錢五厘  
 ●一ヶ年分金五圓九拾錢 郵 稅 共  
 ●一ヶ年分金五圓四拾錢

●編輯及び事務に關する一切の用件は發行所宛  
 ●營業に關する用件は發賣元宛  
 ●原稿締切期日は發行の前月十日限

昭和八年三月廿一日印刷納本  
 昭和八年四月一日發行 每月一回一日發行

三田學會雜誌  
 禁 轉 載  
 編輯者 江 田 範 保  
 發行所 東京市芝區三田二丁目二番地慶應義塾内  
 印刷者 東京市赤坂區新町五丁目四十二番地  
 印刷所 東京市赤坂區新町五丁目四十二番地  
 金子 活版 所

發賣元 東京市芝區三田貳丁目壹番地  
 丸善株式會社三田出張所  
 電話三田一九二六番  
 ●尙ほ本誌は全國各市雜誌店にて販賣す

發行所 東京芝三田 慶應義塾内 理財學會